

WordPress設置マニュアル

◆著作権について

○本教材は、著作権法で保護されている著作物です。

本教材の使用に関しては、以下の点にご注意ください。

○著作権者の許可を得ず、マニュアルの一部または全てをあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、CD、DVD、ビデオ、テープレコーダおよび電子メディア、インターネット等）により複製および転載することを一切禁じます。

○使用許諾に関する注意事項

・第一条

本教材は直接購入していただいた方のみ使用を許可されています
（再配布はできません）

・第二条

本教材に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。
作者の許可を得ず出版および電子メディアによる一般公開や転売はできません。

・第三条

あなたがこの契約に違反した場合、作者は何の通達もなく、この使用許諾契約を解除できるものとします

・第四条

あなたが本契約の第二条に違反した場合、あなたの本契約の解除、そして作者に対して法律に定められた違反金を支払っていただくことになります。

目次

| | |
|-----------------------------------|-----|
| ◆ はじめに..... | 5 |
| ◆ インターネットの仕組み..... | 7 |
| ◆ サーバーの準備..... | 10 |
| ◆ エックスサーバーの契約..... | 13 |
| ◆ 独自ドメインの取得..... | 23 |
| ◆ 独自ドメインとサーバーを紐付ける..... | 41 |
| ● エックスサーバーにログイン..... | 41 |
| ● （補足）日本語ドメインの場合..... | 43 |
| ◆ ワードプレスのインストール..... | 44 |
| ● 自動インストール手順..... | 45 |
| ◆ ロリポップを使う場合のサーバー契約手順..... | 55 |
| ● ロリポップでワードプレスのカスタマイズを行う際の注意..... | 72 |
| ◆ ワードプレスにログインする..... | 73 |
| ● ワードプレス各種設定（カスタマイズ）..... | 77 |
| ● ブログの各名称と機能..... | 78 |
| ● テーマを変更する..... | 80 |
| ◆ アクセス解析を申し込む..... | 91 |
| ● Google Analytics の申し込み..... | 92 |
| ◆ ワードプレスの拡張機能「プラグイン」..... | 97 |
| ◆ サイトタイトルとキャッチコピーを変更する..... | 99 |
| ◆ サイドバーを作ってみよう..... | 100 |
| ◆ 投稿ページと固定ページ..... | 107 |
| ◆ 記事を書いてみよう..... | 110 |
| ◆ 記事に画像を入れてみよう..... | 119 |
| ◆ カテゴリーをつくろう..... | 133 |
| ◆ タグをつけてみよう..... | 135 |
| ● 一度にたくさんつけすぎない..... | 138 |
| ● 類似や重複した言葉に気をつける..... | 139 |
| ● タグは単語単位でつける..... | 139 |
| ◆ カテゴリーとタグを使いこなそう..... | 144 |
| ◆ ワードプレスのバージョンアップについて..... | 146 |

| | |
|-------------------------------------|-----|
| ◆ スマートフォン対策..... | 149 |
| ● 2種類のスマホ対策..... | 153 |
| ● スマートフォン表示を確認する..... | 154 |
| ● レスポンシブ web デザインではないテーマのスマホ対応..... | 155 |
| ◆ おわりに..... | 157 |

◆ はじめに

本教材では、何年もアクセスを集め続ける資産ブログを作るために、WordPress(ワードプレス) というブログを使います。

ワードプレスとは、本来ならホームページ (HTML サイト) を作るためのサーバーにインストールすることで、ホームページではなく、ブログ形式としてサイトを使える無料のブログソフトのことです。

一般的なホームページ (HTML サイト) は、新しいページを作りたければ、新しいhtml ファイルを作成し、それをリンクでつなげて…と、面倒な手順を踏まなければいけません。

ブログ形式なら、新しく記事を追加すれば自動的に新しいページが作成されるので日々の更新がとても簡単になります。

けれども、ブログというなら、いくらでも、しかも無料で使えるようなブログサービスを提供している会社がたくさんありますよね。

そういう、無料ブログを使えば、お金だっかかりからないし、すぐに使えていいじゃないか、と思いませんか？

でも、無料ブログは、気軽に使える、無料で使える、というメリットもあれば、長くほったらかしにすることが出来ない、運営会社の広告が入る、などのデメリットもあります。

本教材では、ノウハウの性質上、できるだけ長くほったらかしにできるような資産ブログを作るために、ワードプレスを使います。

ワードプレスは、最初の設定が面倒でややこしいので
初心者の方はちょっと難しく感じることもあるでしょう。

このマニュアルでは、はじめてワードプレスを設置するところから、
記事を書くところまでを解説していきます。

サーバーやドメインという言葉聞いたことがない、という方でも、
このマニュアルを読めば分かるようになるよう、噛み砕いてお話していきます。

ゆっくり読みながら進めていきましょう。

◆ インターネットの仕組み

私たちが日々見ているホームページやブログは、
どういう仕組みになっているのでしょうか。

ここでは、サーバーやドメインという言葉にはじめて触れる方のために、
その基礎的な考え方をお話します。

例えば、私が、携帯のカメラで素敵な風景を写真に撮ったとしますね。
この写真、このままでは、私の携帯の中にある写真でしかありません。

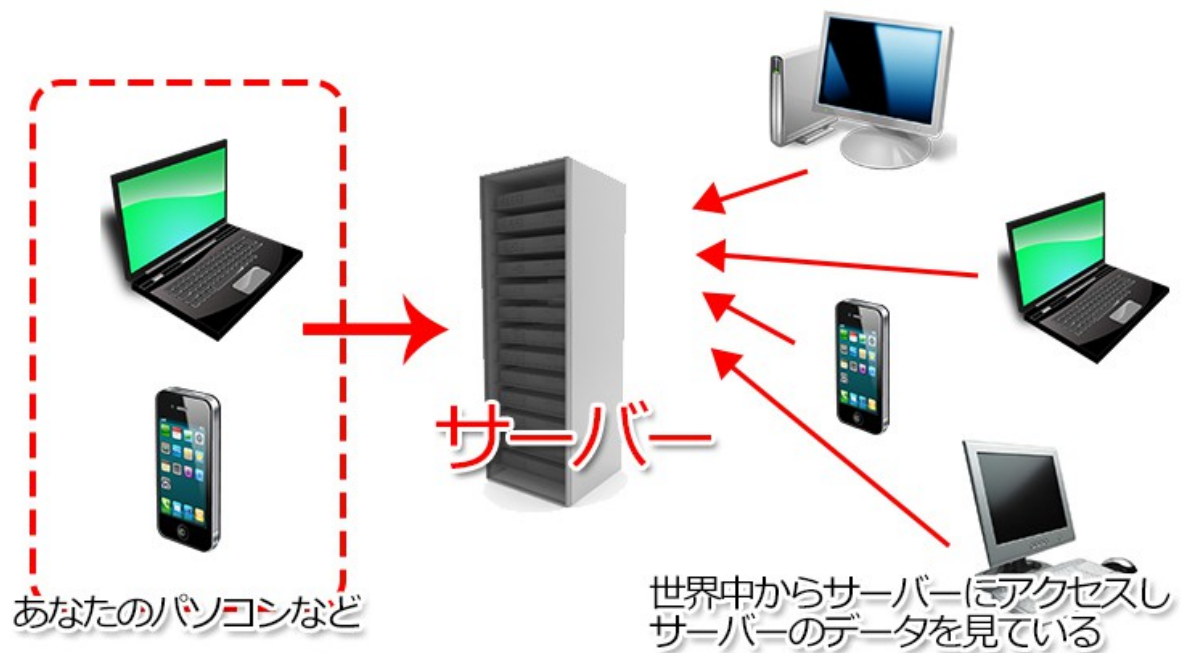
誰かに、「ね？見て！！素敵な風景でしょ？？？」と見せるためには、
「ねあ、私の携帯のこの写真を見てよ」と、携帯本体ごと誰かに見せるか、
写真をプリントして、その写真を誰かに見せるかしなければいけません。

でも、いっぺんに、もっとたくさんの人に見てもらいたい、
と思ったら、どうしますか？

例えば、ブログにのせる、ツイッターでつぶやく、など、
いくつか候補が頭に浮かびますね。

では、ブログに写真を載せたら、
どうしてたくさんの人に見てもらえるのでしょうか？

そこで出てくるのが、インターネットとサーバーです。
私たちが普段見ているサイトやブログは、
インターネットを通じて、**サーバー**にアクセスすることで見る事が出来ます。



あなたのパソコンや携帯などにあるデータを、
サーバーに転送して、サーバーにデータを保存します。

こうすれば、世界中どこからでも、インターネットを通じて、
サーバーにアクセスすることで、データを見ることができるのです。

私たちが普段見ているサイトやブログは、
誰かが、この図のようにサーバーに転送したデータなのです。

ツイッターならツイッターの、アメブロならアメブロの、
それぞれのサーバーが存在していますから、
私たちはそのサーバーにアクセスすることで、
自分のデータを転送したり、誰かのデータを見たりすることができるのです。

ですから、自分で自分だけのブログを作って誰かに見てもらいたい、と思えば、
データを置かせてもらえる**サーバー**が必要になってきます。

そこで、レンタルサーバーを借りてワードプレスブログを作る、
という作業をこれからやっていくのですが、
サーバーさえあれば誰でも自分のサイトが持てる、というワケでもなく、
もうひとつ、大事なものが必要になってきます。

あなたのサイトにアクセスしてもらうためには、
「ここにデータがありますよ」ということを知らせる“目印”が必要です。

それが、**ドメイン**です。

私たちが見ているサイトやブログには、すべて、識別するためのドメインがあります。
`http://〜〜〜.com` などのような形式で、
どのサイトのどのページ、というのを表しています。

ドメインには、世界中で2つと同じドメインは無く、
先着順に割り当てられ、誰かがすでに取得しているドメインは、
新たに取得することは出来ません。

こうして、世界にひとつしかない、自分だけの目印を作ることで、
世界中からアクセスできるようになるのです。

サーバーでデータをおく場所を確保し、ドメインで目印をつける、
この2つをセットで行うことで、あなただけのサイトが出来上がります。

それでは、それぞれ、もう少し詳しく見ていきましょう。

◆ サーバーの準備

まずは、サーバーの準備です。

サーバーというのはインターネット上の"土地"のようなもの。

これからあなたが書く記事や画像などのデータは、
このサーバー上にアップしていくことになります。

私たちがインターネットで普段見ているサイトのデータは、
誰かがパソコンで作ったデータをサーバーに転送したもの。

私たちは、ネットを介してサーバーにアクセスし、
サーバーに転送されているデータを見ているのです。

パソコンで作ったホームページなどのデータは、
そのままではパソコン内のデータに過ぎません。

サーバーにデータ転送を行うことで、
はじめて、世界中の人に見てもらえるようになります。

このとき、サーバーにデータを転送することを、
「**アップロードする**」といい、略して「アップする」などと言われます。

逆に、サーバーに転送されているデータを、
自分のパソコンに取り込むことを、「**ダウンロードする**」といいます。

このように、インターネットを介してアクセスしてもらうには、
データを転送するサーバーが必要になります。

そこで使うのがレンタルサーバーです。

レンタルサーバーは、無料で借りられるものと、有料のものがあります。
無料のレンタルサーバーや有料でも格安のプランでは、
そもそもWordPressをインストールできないことが多く、注意が必要です。

契約するときには、「WordPressが使えるかどうか」を
必ず確認してください。

このとき、「**WordPress簡単インストール機能**」が
ついているかどうかチェックして選べば、より便利ですね。

ひとつ注意していただきたいのですが、
最近では、無料でWordPressが使えるサービスなども出回り始めました。

けれども、そういった無料サービスでは、
WordPressの機能自体に制限をかけ、編集させないようにしているものがあり、
WordPressでブログを作ったのにアドセンス広告が貼れない、とか、
アドセンス規約に違反するようなポップアップ式の広告が自動で出る、など、
不都合が発生しているケースが確認されています。

今までは、WordPressを使うためには、
必ず独自ドメインとレンタルサーバーが必要でしたので
WordPress＝自分だけのサイト、という図式があったのですが、
無料でWordPressが使えるサービスではこの図式が成り立ちません。

大事ななのは、WordPressを使うかどうか、だけではなく、
ドメインがもつパワーを自由に独り占めできるかどうか、という部分です。

無料サービスだろうがなんだろうがワードプレスが使えるばそれでいい、
というわけではなく、独自ドメインとレンタルサーバーによって作られる、
誰にも邪魔されない自分だけのパワーサイトを作ることができるかどうか、ですので、
無料でワードプレスが使えるサービスは使わないほうがいいでしょう。

サーバーを契約するために、ある程度のお金はかかってしまいますが、
これは「必要経費」と考えて投資してください。

それでは早速、サーバーの契約方法から説明していきましょう。

<注意>

本マニュアルでは、エックスサーバーを推奨しています。
容量、セキュリティ、安定性などの面で優れているためです。

しかし、エックスサーバーは月額利用料が高額なため、
どうしても手が出ない場合のために、ロリポップ！の解説もしています。

このロリポップ！は、2013年8月に、大規模なサイバー攻撃を受け、
その結果、たくさんのロリポップユーザーのワードプレスサイトで、
不正アクセスや不正データ改ざんの被害が出ました。
中には、せっかく作っていたサイトを放棄せざるを得なかったケースもあります。

ですので、推奨はしませんが、月額利用料はごくわずかに抑えられるので
どうしても費用面でエックスサーバーが厳しい方は、
このままロリポップのサーバー契約手順のセクションまで進んでください。

◆ エックスサーバーの契約

有料レンタルサーバーにもいろいろなものがありますが、
ここでは「エックスサーバー」の契約方法を説明していきます。

金額だけで見ると、他にもっと安いサーバーもあるのですが、
容量や機能、セキュリティ、安定性など、エックスサーバーが一番おすすめです。

他にも、「ロリポップ！」や「さくらサーバー」など、
もう少し安く使えるサーバーもありますが、
本教材ではエックスサーバーを推奨しますので、
エックスサーバーの契約、設置について解説していきます。
※ロリポップについても念のため解説しておきます。

また、エックスサーバーはA8.netで自己アフィリエイトが可能です。
※自己アフィリエイトとは、自分で申し込んでもアフィリエイト報酬がもらえる
というもので、実質的なキャッシュバックです。

A8.netでは、自己アフィリエイトのことを**セルフバック**と呼んでいます。
エックスサーバーをセルフバックで申し込むと、通常3000円、
時期によっては5000円の成果報酬が入りますので、ぜひ活用してください。

まずは、A8.netの管理画面にログインし、
右上の『セルフバック』ボタンをクリックします。



するとセルフバックのトップページが開きますので、
画面上部の「キーワード入力」欄に**エックスサーバー**と入力して
『**検索**』 ボタンをクリックしてください。



検索結果としてエックスサーバーの詳細が表示されます。

このとき、エックスサーバーでは、
通常のエックスサーバーの申し込みのほかに、
ワードプレスに特化した「wpXレンタルサーバー」の2種類表示されることがあります。

容量100GB
月額1,050円~

期間限定
WordPressの運用に特化したレンタルサーバー『wpXレンタルサーバー』
人気プログラミングツールであるWordPressを用いたサイト運用に特化したレンタルサーバー
です。WordPressを高速に表示するために最適化された専用システムを採用しており、
負荷に強く高速なサイト運用が可能となります。

成果条件
wpXレンタルサーバー成約で3000円
※申込後、14日以内の入金確認で成果対象
※お申し込みフォームからの申込みで成果対象
❗成果条件の詳細を確認

▶ セルフバックを行う

容量200GB~
月額1,050円~
XS SERVER

「エックスサーバー」申込促進プログラム
高機能ホスティングサービスプロバイダー「エックスサーバー」のアフィリエイト
プログラムです。

成果条件
成約で3000円→5000円(〜2013/11/15)
※サーバープラン申込み後、10日以内(試用期間以内)に料金のお支払い
が行われたものを成果対象と致します。
❗成果条件の詳細を確認

▶ セルフバックを行う

ワードプレスに特化した「wpX」は、
ワードプレス以外にサーバーを自由に使えないため、
ここでは**通常の「エックスサーバー」(X10プラン)**を選んでください。

Copyright©2013 Sinsekai. All Rights Reserved.

14

例えば、音声ファイルやPDFファイルなどを配布する、
リスト取りページを設置する、など、これから折に触れて、
サーバーにワードプレス以外のデータを転送する機会が増えてきます。
その際、「wpX」では支障が出ますので注意しましょう。

プランを選んだら、右下の『セルフバックを行う』ボタンを
クリックしてください。

これでエックスサーバーのサイトが開きますので

「お申し込み」をクリックしましょう。



すると「お申し込みの流れ」という画面が開きます。

画面は時期によって変更されることがありますが、

今回契約するのはサーバーだけですので、

「サーバーだけをご契約の場合」の「お申し込みフォーム」をクリックします。

お申し込みの内容をお選びください

- A. サーバーだけをご契約の場合
- B. サーバーのご契約と共に、ドメインの取得または移管を
- C. 他社サービスからの移転について

※キャンペーンドメインやプレゼントドメインでのドメイン取得・移管は、サーバーへのご利用料金をお支払い後、インフォパネルより、キャンペーンドメインから取得・移管が可能です。

| 流れ | A. サーバーだけをご契約の場合 | |
|--------------------|--|--|
| 1 お申し込みフォームから送信 | お申し込みフォームの「サーバーアカウント」から必要事項をご記入いただき、送信ボタンを押しますとお申し込み内容が送信されます。 | お申し込みフォームの「サーバーアカウント」から必要事項をご記入いただき、送信ボタンを押しますとお申し込み内容が送信されます。 |
| 2 | | 「ドメインお申し込み受付完了のお知らせ」に記載してある会員IDとパスワードを使用して、インフォパネルへログインしてください。 |

利用規約が表示されますので目を通し、「同意する」をクリックします。

下記利用規約及び個人情報の取扱いに同意の上、お申込みください。

利用規約

第2章 【利用申し込み等】

第1節 利用申込

- ドメイン取得サービスに申込みのお客様
・ドメイン名管理機関への各種申請のため
- SSL証明書サービスに申込みのお客様
・SSL証明書の発行のため

同意する

「お申し込みいただく前のご注意」という画面が開きます。

「サーバーアカウント」のところから、

『お申し込み…サーバーをご利用の方はこちらを選択してください』をクリックしましょう。



■ エックスサーバーお申し込みフォーム

「お申し込みいただく前のご注意」

※1 既に会員IDをお持ちの方は、インフォパネル(会員管理システム)の「追加のお申し込み」からお申し込みを行っていただくことをお勧めいたします。
(複数のプランを一つの会員IDで管理することが可能になります)

※2 サーバー + ドメインの取得などを複数のプランをご希望の方は、一旦そのうちの一つをお申し込みいただき、残りを別途インフォパネル(会員管理システム)の「追加のお申し込み」よりお申し込みください。

| | |
|-----------------------|--|
| サーバーアカウント | お申し込み…サーバーをご利用の方はこちらを選択してください |
| ドメインの新規取得 | お申し込み…独自ドメインの取得をご希望の方はこちらを選択してください。 |
| ドメインの移管 (指定事業者の変更) | お申し込み…独自ドメインの移管(管理業者の移転)をご希望の方はこちらを選択してください。 |

すると、サーバーIDの検索画面になります。



■ エックスサーバーお申し込みフォーム

○ご希望のサーバーIDを入力してください。
サーバーIDは、半角英数字及びハイフン記号(3文字以上、12文字以下)でお好きな文字列をご入力ください。
ハイフン記号(-)は先頭・末尾以外で1つのみご指定いただけます。
(サーバーID.xsrv.jp というアドレスが初期ドメインになります。)

※独自ドメインはアカウント発行後にサーバーパネルから追加登録をして利用することができます。

サーバーID

xsrv.jp 検索

サーバーIDは、他のユーザーが使っていなければ
任意でつけることができますので、半角英数で好きな名前を考えてみましょう。
(ただし、**誕生日などの個人情報**は使わないでください)

任意のサーバーIDを入力し『**検索**』をクリックします。



このサーバーIDは、エックスサーバーを契約したときに割り当てられる、
エックスサーバーのドメインとしても使われます。
(このドメインは本教材で作るWordPressブログでは使いません)

サーバーIDが申し込み可能なら、
『**サーバーID で申し込む**』をクリックしてください。



すると、申し込み情報の入力画面が開きますので、
必要事項を入力していきます。

■ エックスサーバーお申し込みフォーム

お客様の情報を入力してください。**赤色の項目**は必須項目です。
法人契約の場合は、会社名の項目を埋めてください。

| | |
|---|--|
| メールアドレス | <input type="text"/> |
| メールアドレス(確認) | <input type="text"/> |
| 登録区分 | 個人 <input type="button" value="▼"/> |
| 会社名 | <input type="text"/> |
| 会社名(カタカナ) | <input type="text"/> ※カタカナでスペースを空けずに入力してください。 |
| 名前(法人の場合は担当者) | <input type="text"/> |
| 名前(フリガナ) | <input type="text"/> ※カタカナでスペースを空けずに入力してください。 |
| 郵便番号 | <input type="text"/> |
| 住所1(市区町村) | <input type="text"/> |
| 住所2(番地、建物名など) | <input type="text"/> |
| 電話番号 | <input type="text"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> 希望する インフォメーションメールの配信 | 機能強化やキャンペーンに関する情報をメールでお届けします。 ※契約更新のご案内や各種メンテナンス情報などサービスに関する重要なご案内は、 インフォメーションメールの配信を希望されない場合でもお送りいたします。 |
| サーバーID | <input type="text"/> |
| プラン | X10 <input type="button" value="▼"/> |
| <input type="button" value="お申し込み内容の確認"/> | |

入力が完了したら「**お申し込み内容の確認**」をクリックします。

次の確認画面で内容に間違いがなければ

『**お申し込みする（確定）**』をクリックしてください。



■ エックスサーバーお申し込みフォーム

お客様の情報を入力してください。**赤色の項目**は必須項目です。
法人契約の場合は、会社名の項目を埋めてください。

| | |
|-----------------|----------------------|
| メールアドレス | <input type="text"/> |
| 登録区分 | 個人 |
| 会社名 | <input type="text"/> |
| 会社名(カタカナ) | <input type="text"/> |
| 名前(法人の場合は担当者) | <input type="text"/> |
| 名前(フリガナ) | <input type="text"/> |
| 郵便番号 | <input type="text"/> |
| 住所1(市区町村) | <input type="text"/> |
| 住所2(番地、建物名など) | <input type="text"/> |
| 電話番号 | <input type="text"/> |
| インフォメーションメールの配信 | 希望する |
| サーバーID | <input type="text"/> |
| プラン | X10 |

これでサーバーの申し込みは完了です。

サーバーの新規お申し込みを受付いたしました。

ただいまより24時間以内にサーバー設定を行い、改めてご連絡させていただきますので設定までお待ちください。

なお、24時間経過後もお手元に設定完了のお知らせが届かない場合、
お知らせが迷惑メールとしてゴミ箱などに入っていないかをお確かめください。

登録したメールアドレスに登録完了のメールが送られてきますから、
そちらも確認しておいてください。

しばらくすると、

「**サーバアカウント設定完了のお知らせ**」というメールも届きます。

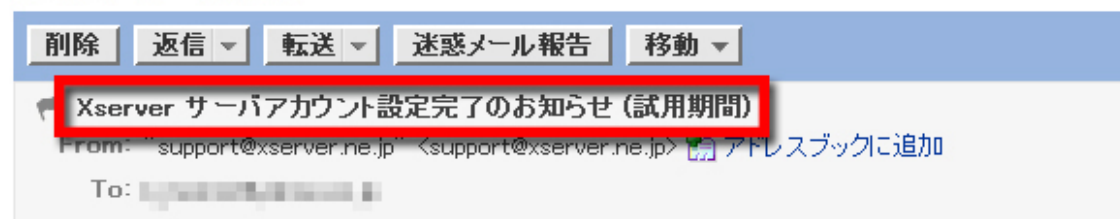
これは少し時間がかかる場合もあるようですから、
すぐに届かなかったとしても慌てずに待っていてください。

また、ここで送られてくるメールには、

FTP情報などの大切な情報が含まれています。

このメールは必ず、大切に保存しておいてくださいね。

[前](#) | [次](#) | [メール一覧に戻る](#)



サーバアカウント設定完了のお知らせ

〇〇〇様、

この度はエックスサーバーのX10プランにお申し込み頂き、
誠にありがとうございます。
お客様のX10プランへのお申し込みは、設定を完了致しました。

本メールは当サービスをご利用いただくにあたり非常に重要なお知らせで
ございます。
お取り扱いには十分にご注意の上、
大切に保管してくださいますようお願い申し上げます。

私共エックスサーバーは、皆様のお役に立つよう精一杯サービスの発展に
努める所存ですので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

特に、**この件名で届くメール**には、このメールにしか書かれていない、
大切なサーバーの情報が含まれていますから、うっかり削除しないように
必ず、別のフォルダに分けるなど、大事に保管してください。

また、試用期間中にうっかり料金を払い忘れたまま試用期間が終わってしまい、
サイトが表示されなくなるケースがありますのでお支払も忘れずに！

◆ 独自ドメインの取得

続いては、独自ドメインの取得です。

先程は、サーバーのことをインターネット上の“土地”に例えましたが、それに対してドメインは、インターネット上の“住所”に当たるもので、「<http://○○○○.com/>」の○○○○のことです。

So-netなどの無料ブログでは、その無料ブログのユーザーみんなで、ひとつのドメインを分け合っています。

<http://●●●●.blog.so-net.ne.jp/>

この●●の部分に個人を識別するID名を入れて、「blog.so-net.ne.jp」というドメインをみんなで分け合っています。

例えて言えば、「blog.so-net.ne.jp」というマンションの1室を借りたら、部屋番号が「●●●●」だった、といった感じです。

他にも、

<http://testsite01.net/●●●●/>

こんな風に、「/」（スラッシュ）で区切りながら、ユーザーみんなで分け合っている無料ブログサービスもあります。

ただ、みんなで分け合えば分け合うほど、

一人ひとりのドメインのパワーは落ちていきます。

大きなビルでも、10人で10部屋に分けて使うのと、
1万人で1万部屋に分けて使うのでは、
一人当たりで確保できる広さは全然違いますよね。

無料ブログは、巨大なビルに100万人単位の人が集まり、
それぞれに部屋を分けていくのです。

まるで、無料で使える賃貸マンションみたいなもので、
結局、土地や建物は全部、オーナーさんの財産です。
それをみんなで借りて、大勢で分け合うのです。

一人あたりが受けられるパワーがいかに小さいか、
容易に想像がつかますね。

そこで、**独自ドメイン**を取得します。

独自ドメインは、<http://testsite01.net> のように、
世界の誰とも分け合わない、自分だけのドメインのこと。

全世界中で、先着順に取得することができ、
誰かが取得してしまったドメインは、後から新しく取得することはできません。

これなら、誰にも干渉されることなく、
自分だけが受けるパワーを独り占めできます。

そう。まるで一軒屋のマイホームを建てたかのようなですね。
そして、ワードプレスを設置するには、この独自ドメインが必要となります。

独自ドメインも有料で、だいたい年間1000円程度です。

独自ドメインを取得できる会社はいくつかありますが、
ここでは更新料金が安いことで知られている

『ムームードメイン』で取得する方法を説明していきます。

まずはムームードメインのトップページにアクセスしましょう。

<http://muumuu-domain.com/>

MuuMuuDomain
ムームードメイン

ログイン

サイト内検索

取得 移管 メール ホームページ 売却 お知らせ サポート

ドメイン取得するなら「ムームードメイン」 - お申し込み数217万件突破！

欲しいドメインは早い者勝ち。今すぐ検索！

.info ▼ 検索

属性型JPNドメイン「.or.jp」の取り扱いを開始しました！

MuuMuuMail
ムームーメール

年額わずか**630円**！独自ドメインで使うメールサービス

大容量
30GB

メールアドレス数
無制限

マルチドメイン
20個まで

使いやすい
Webメール

ここにある検索窓に希望のドメインを入力して、
それが取得できるかどうかを確認しましょう。

欲しいドメインは早い者勝ち。今すぐ検索!

testsite01 .com ▼ **検索**

NEW 最安280円!「net, info, jp.net 他」ドメイン値下げキャンペーン

| | | |
|------------------|-------------|---|
| testsite01 .com | ¥950 | × |
| testsite01 .net | ¥580 ¥950 | ○ |
| testsite01 .org | ¥950 | ○ |
| testsite01 .mobi | ¥480 ¥1,800 | ○ |
| testsite01 .jp | ¥2,980 | ○ |

ドメインは、全世界で申し込み順、つまり、早い者勝ちで取得できるため、
いくら希望するドメインがあっても取得できるとは限りません。

上の図では、希望する「http://testsite01.com」というドメインは
すでに誰かが取得しているため、新たに取得することは出来ませんが、

http://testsite01.net や http://testsite01.org のように、
末尾の部分を別のものにするか、
http://testsite02.com や http://test-site01.com のように、
何か文字を追加することで取得可能になることもあります。

また、現時点では**日本語ドメインが検索エンジンに強い**という傾向があるようです。
日本語ドメインというのは、『日本語.com』などのように、

通常のローマ字ではなく日本語で表記されているドメインのことですね。

ただし、検索エンジンの仕組みは折にふれて変わっていきますので、いつまでこの事象が続くのかは分かりません。

それに、日本語ドメインの場合は、通常のローマ字ドメインに比べてドメイン代が高いというデメリットもありますので、絶対に日本語ドメインじゃないとダメ、という訳ではなく、余裕があれば、今なら有利に働きますよ、という認識でOKです。

希望するドメインが決まったら、ドメインの横のボタンをクリックして取得します。

欲しいドメインは早い者勝ち。今すぐ検索!

testsite01 .com ▼ 検索

NEW 最安280円!「net, info, jp.net 他」ドメイン値下げキャンペーン

| | | |
|------------------|-------------|----------------------------------|
| testsite01 .com | ¥950 | <input type="button" value="X"/> |
| testsite01 .net | ¥580 ¥950 | <input type="button" value="○"/> |
| testsite01 .org | ¥950 | <input type="button" value="○"/> |
| testsite01 .mobi | ¥480 ¥1,000 | <input type="button" value="○"/> |
| testsite01 .jp | ¥2,980 | <input type="button" value="○"/> |

ただし、ドメインは**この段階ではまだあなたが取得した事になっていません。**

正式に料金を支払い、すべての申し込みが完了していないと、

もし、同じドメインを希望する人が先に手続きを済ませてしまえば
その人にドメインを利用する権利が発生してしまいます。

ちゃんと「ドメイン取得済み」という表示が出るまで
忘れないように手続きを進めていきましょう。

希望するドメインを取得するボタンをクリックすると、
ユーザー確認画面に切り替わります。



The screenshot shows a web interface for domain acquisition. At the top left is a logo with the text "by paperboy.co". A progress bar at the top contains five steps: "ユーザー確認" (User Confirmation), "ドメイン設定" (Domain Setting), "内容確認" (Content Confirmation), "お支払い" (Payment), and "取得完了" (Acquisition Complete). The "ユーザー確認" step is highlighted in orange. Below the progress bar, the heading "ムームーIDをお持ちの方" (For those who have a Moomoo ID) is displayed. Under this heading are two input fields: "ムームーID" and "パスワード", both with yellow backgrounds. Below these fields is a blue button labeled "ログイン" (Login). Under the button is a link that says "パスワードを忘れた方はこちら" (Click here if you forgot your password). Below a horizontal line, the heading "初めてご利用の方" (For first-time users) is displayed. Under this heading is a green button labeled "新規登録" (New Registration), which is highlighted with a red rectangular border.

初めての方は「新規登録」をクリックし、
次のページで必要事項を入力します。

ユーザー情報入力

入力内容確認

ムーム-ID登録

| | | |
|----------|--|------------------|
| ムーム-ID | <input type="text" value="4文字以上16文字以内"/> | ムーム-IDを入力してください。 |
| パスワード | <p>パスワードは半角英字、数字、記号のうち2種類以上の組み合わせで入力してください。</p> <input type="text" value="8文字以上64文字以内"/> <p>パスワードの安全度: 短すぎます</p> | |
| パスワード再入力 | <input type="text" value="パスワードを再入力してください"/> | |

ムームドメインのアカウントを作るためのIDとパスワードを決めて入力します。
ついで、あなたの情報を入力していきましょう。

お客様情報入力

| | | |
|-----------------|---|--|
| お名前 | 姓 <input type="text" value="山田"/> | 名 <input type="text" value="太郎"/> |
| お名前(ローマ字) | 姓 <input type="text" value="Yamada"/> | 名 <input type="text" value="Taro"/> |
| 性別 | <input type="text" value="性別を選択してください"/> | |
| 生年月日(年 / 月 / 日) | <input type="text" value="1983"/> / <input type="text" value="1"/> / <input type="text" value="1"/> | |
| 国 | <input type="text" value="日本 (Japan)"/> | |
| 郵便番号 | <input type="text" value="810-0001"/> | <input type="button" value="自動入力"/> <input type="button" value="〒番号検索"/> |
| 都道府県 | <input type="text" value="都道府県を選択してください"/> | |
| 市区町村 | <input type="text" value="福岡市中央区天神"/> | |
| 市区町村(ローマ字) | <input type="text" value="Tenjin Chuo-ku Fukuoka-shi"/> | |
| 番地 | <input type="text" value="2-7-21"/> | |
| 建物名・部屋番号 | <input type="text" value="天神プライム8F"/> | |
| 建物名・部屋番号(ローマ字) | <input type="text" value="Tenjin Prime 8F"/> | |
| 電話番号 | <input type="text" value="092-713-7999"/> | |
| ご連絡先メールアドレス | <input type="text" value="info@example.com"/> | |
| メールアドレス再入力 | <input type="text" value="メールアドレスを再入力してください"/> | |

内容確認へ

入力が終わったら「内容確認へ」をクリックします。

ユーザー情報入力

入力内容確認

ユーザー登録される前に誤りがないかご確認ください。

ムーム-ID

| | |
|--------|--------------------------|
| ムーム-ID | <input type="text"/> |
| パスワード | <input type="password"/> |

お客様情報

| | |
|-----------|---|
| お名前 | (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> |
| お名前(ローマ字) | (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> |
| 性別 | <input type="text"/> |

入力内容に誤りがないかを確認して、
OKであれば「ユーザー登録」をクリックしましょう。

ユーザー登録

[入力した内容を修正する](#)

さらに画面が切り替わり、
ドメインの設定画面になります。

paperboy&co.net

ドメイン設定

| | |
|---------------|---|
| WHOIS公開情報 ? | <div>弊社の情報を代理公開する ▼</div> <div>▶ WHOIS公開情報を確認する</div> |
| ネームサーバ(DNS) ? | <div>ムームーDNS ▼</div> <div> ムームーDNS ロリポップ！ カラーミーショップ heteml(ヘテムル) テカッパ！ JUGEM ... </div> |
| ムームーメール | <div>ムームーメールは、独自ドメインで使うメールサービスです。容量30GB、マルチドメイン20個、メールアドレス無制限でご利用いただけます。</div> |
| 契約年数 | <div>paperboy&co.以外のサービス</div> |
| ムームーメール契約 | <input type="checkbox"/> 契約する ※取得するドメインで利用する場合は、ネームサーバを「ムームーDNS」に設定してください。 |


このとき、「WHOIS公開情報」は、
必ず「**弊社の情報を代理公開する**」にしておいて下さい。

もしも、「登録者情報を公開する」にしてしまうと、
あなた自身のフルネームや住所、電話番号などの、
重要な個人情報が全世界に公開されてしまうため、
思わぬトラブルに発展する危険があります。

「**弊社の情報を代理公開する**」にしておけば、
あなたの個人情報の代わりにムームードメインの会社情報を公開してくれます。

ついで、ネームサーバの欄を、
「**paperboy&co 以外のサービス**」に変更してください。

すると、このように、ネームサーバ入力欄が開きます。



paperboy&co.以外のサービス ▼

ネームサーバ(DNS) ?

ネームサーバ1

ネームサーバ2

ネームサーバを追加

ここに、

「このドメインをエックスサーバーで使いますよ」という旨の情報を入力します。

この画面はこのまま、開いた状態にしておいて、

エックスサーバーにログインしましょう。

https://www.xserver.ne.jp/login_info.php



XSERVER レンタルサーバー サーバーお問い合わせ

🏠 特長 🖨 機能 💰 料金 ✎ お申し込み 📖 マニュアル

🔒 ログイン **インフォパネル** サーバーパネル

 **インフォパネル**
お客様のご登録情報の確認、変更、ご利用期限の確認等を行うための管理システムです。

インフォパネルログインフォーム

| | |
|----------------|-------------------------------------|
| 会員IDまたはメールアドレス | <input type="text"/> |
| パスワード | <input type="password"/> ※パスワードを忘れて |

ログイン

会員情報・お知らせ

- ニュース
- 会員情報
- パスワード変更

契約関連

- 契約情報
- 追加のお申し込み
- プランの変更

決済関連

- 料金のお支払い
- お支払い報告
- お支払い履歴

各種お申し込み

ようこそ、エックスサーバー・インフォパネルへ

ここでは、会員情報の確認・変更、契約情報の確認と追加のお申し込み、料金のお支払いなど、各種手続きを行うことができます。



最新ニュース

過去のニュース

- [10/07] [サーバーご契約で独自ドメインをプレゼント！独自ドメインプレゼントキャンペーンのお知らせ](#)
- [10/01] [アフィリエイト報酬大幅増額キャンペーンのお知らせ](#)
- [09/13] [自動インストール対象プログラム「WordPress」における最新版\(3.6.1\)への対応のお知らせ](#)
- [09/04] [WordPressにおけるセキュリティの強化対応について](#)
- [08/29] [自動インストール対象プログラム「WordPress」「Movable Type」「Open Source」「Xoops Cube」における最新版への対応のお知らせ](#)
- [08/23] [独自SSL導入が75%オフの5,250円/年から可能に！SSL（証明書）キャンペーンのお知らせ](#)



ご契約一覧

| サーバー ドメイン SSL証明書 | | | | | | |
|------------------------|----|-----|------|------|----------------------|----------------------|
| サーバーID | 契約 | プラン | ドメイン | 利用期限 | サーバーパネル | ファイルマネージャ |
| [] | 通常 | X10 | [] | [] | ログイン | ログイン |

サーバーパネルにログインします。

サーバーパネルの中の「サーバー情報」をクリックしましょう。

ServerPanel

★現在の設定対象ドメイン: []

【設定対象ドメインデータ】

| | |
|----------|-----|
| ドメイン: | [] |
| サブドメイン | 0 |
| メールアカウント | 0 |
| FTPアカウント | 0 |

ACCOUNT

[サーバー情報](#)

MAIL

- メールアカウント設定
- 迷惑メール設定
- 自動応答設定
- メールの振り分け

DOMAIN

- ドメイン設定
- サブドメイン設定
- DNSレコード設定
- SSL設定
- 動作確認URL

ACCOUNTデータ

| | |
|---------|------------|
| サーバーID: | [] |
| ご利用プラン | X10 |
| ディスク使用量 | 41.3MB |
| 空き容量 | 199958.7MB |

HOMEPAGE

- アクセス制限
- エラーページ設定

FTP

- FTPアカウント設定
- FTP制限設定

STATISTICS

- アクセス統計
- ログファイル

サーバー情報の中から、「**ネームサーバ**」の情報を確認しましょう。

サーバー情報

→ サーバーのスペック、各種ソフトウェアのバージョン、コマンドパスなどを確認する

[[サーバー情報](#)] [[perlモジュール一覧](#)] [[コマンドパス一覧](#)] [[バックアップ状況](#)]

| | |
|-------------|----------------|
| ホスト名 | xxxxxxxxxxxxxx |
| IPアドレス | xxxxxxxxxxxxxx |
| OS | xxxxxx |
| CPU | xxxxxx |
| メモリー | xxxxxx |
| Apacheバージョン | xxxxxx |
| Perlバージョン | xxxxxx |
| PHP4バージョン | xxxxxx |
| PHP5バージョン | xxxxxx |
| MySQL5バージョン | xxxxxx |
| ホームディレクトリ | xxxxxxxxxxxxxx |
| ネームサーバー1 | ns1.xserver.jp |
| ネームサーバー2 | ns2.xserver.jp |
| ネームサーバー3 | ns3.xserver.jp |
| ネームサーバー4 | ns4.xserver.jp |
| ネームサーバー5 | ns5.xserver.jp |

このように、ネームサーバー1からネームサーバー5まで、
5つ、ネームサーバー情報がありますので、
これを、先ほどのムームードメインに入力していきます。

基本的には、Xサーバーを使う場合は全員、

ネームサーバ1 : ns1.xserver.jp
ネームサーバ2 : ns2.xserver.jp
ネームサーバ3 : ns3.xserver.jp
ネームサーバ4 : ns4.xserver.jp
ネームサーバ5 : ns5.xserver.jp

となっているはずですが、変更になっている可能性もあるので

念のため、必ず確認しておいて下さい。

ドメイン設定

| | |
|---------------|---|
| WHOIS 公開情報 ? | <div>弊社の情報を代理公開する ▼</div> <div>▶ WHOIS公開情報を確認する</div> |
| ネームサーバ(DNS) ? | <div>paperboy&co.以外のサービス ▼</div> <div>ネームサーバ1 <input type="text" value="ns1.xserver.jp"/></div> <div>ネームサーバ2 <input type="text" value="ns2.xserver.jp"/></div> <div>ネームサーバを追加</div> |

ムームードメインのネームサーバ入力画面に戻り、
エックスサーバーのネームサーバを入力していきましょう。

画面では、入力する欄が2つしかありませんが、
エックスサーバーのネームサーバは5つあり、すべて入力しなければいけません。

「**ネームサーバを追加**」ボタンを押せば、入力欄が増えますので
5つに増やして5つすべてを入力してください。

正しく入力するとこのようになります。

ドメイン設定

| | |
|---------------|--|
| WHOIS 公開情報 ? | 弊社の情報を代理公開する ▼ ▶ WHOIS公開情報を確認する |
| ネームサーバ(DNS) ? | paperboy&co.以外のサービス ▼ |
| | ネームサーバ1 ns1.xserver.jp |
| | ネームサーバ2 ns2.xserver.jp |
| | ネームサーバ3 ns3.xserver.jp × |
| | ネームサーバ4 ns4.xserver.jp × |
| | ネームサーバ5 ns5.xserver.jp × |
| ネームサーバを追加 | |

入力が終わったら、支払い方法を選択します。

次の更新時にうっかり更新を忘れてサイトが表示されなくなるのを防ぎたい場合、クレジットカードで決済をすれば自動更新にすることもできます。

お支払い

| | |
|--|---|
| ドメインの契約年数 | 1年 ▼ |
| お支払い方法  | <div>クレジットカード決済 ▼</div> <div></div> <p>※ムームーメールを契約する場合、銀行振込また</p> |
| ドメイン価格 | ¥950 (¥905 × 1年 + 消費税 ¥45) |
| お支払い金額合計 | ¥950 |

自動更新設定

※自動更新のお支払いは「クレジットカード決済」で行います。

※クレジットカード情報はカード代行決済会社(GMOペイメントゲートウェイ株式会社)で安全に保存され

| | |
|------|---|
| ドメイン | <input checked="" type="checkbox"/> 次回以降の契約を自動更新にする |
|------|---|

入力が済んだら「内容確認へ」をクリックします。



入力した内容に誤りがないかを確認しましょう。

ドメインを取得される前に内容をご確認ください。

ドメイン設定

| | |
|----------------|---|
| WHOIS 公開情報 | 弊社の情報を代理公開する |
| ネームサーバ(DNSの設定) | paperboy&co.以外のサービス ns1.xserver.jp ns2.xserver.jp ns3.xserver.jp ns4.xserver.jp ns5.xserver.jp |

ムームーメール

| | |
|-----------|-------|
| 契約年数 | 1 年 |
| ムームーメール契約 | 契約しない |

お支払い

| | |
|-----------|-----------------------------|
| ドメインの契約年数 | 1 年 |
| お支払い方法 | クレジット決済 |
| ドメイン価格 | ¥950 (¥905 × 1 年 + 消費税 ¥45) |
| お支払い金額合計 | ¥950 |

自動更新設定

| | |
|------|-----------------|
| ドメイン | 次回以降の契約を自動更新にする |
|------|-----------------|

| | |
|------|---|
| 利用規約 | <p>ムームードメインをご利用される方は利用規約をご確認下さい。 また、ムームーメールをご契約される方はムームーメール利用規約もご確認下さい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 利用規約、ムームーメール利用特約」に同意します。</p> |
|------|---|

お支払いへ

入力内容に誤りが無ければ「**利用規約**」に同意する欄にチェックを入れ、
「**お支払へ**」をクリックします。



| | |
|--------------------|---|
| クレジットカード番号 | <input type="text" value="1111222233334444"/> |
| 有効期限(MONTH / YEAR) | <input type="text" value="10"/> ▼ / <input type="text" value="13"/> ▼ |
| カード名義人(ローマ字) | <input type="text" value="TARO YAMADA"/> |
| セキュリティコード | <div><input type="text"/>  ※主にカード裏面のご署名欄に記載されている</div> |



必要事項を記載して「取得する」をクリックしましょう。

銀行振込、コンビニ払いなどの方は

別途、ムームードメインからの指示に従ってください。



このような画面が出ればドメイン取得完了です。

◆ 独自ドメインとサーバーを紐付ける

さて、ここまでで独自ドメインとサーバーの準備はできました。

ですが、今のままでは独自ドメインとサーバーが別々に存在している状態です。

ですから、この2つを紐付けてあげる必要があります。

では早速、その方法を説明していきましょう。

ゆっくり確認しながら進めていけば大丈夫です。

● エックスサーバーにログイン

ムームードメイン側の設定は終わっていますので、

エックスサーバーの方で設定をしておきましょう。

まずは、さきほど同じ手順でサーバーパネルにログインし、

DOMAIN 欄の『**ドメイン設定**』をクリックします。

The screenshot shows the X ServerPanel interface. At the top, there are links for 'トップ' (Top), 'マニュアル' (Manual), and 'ログアウト' (Logout). Below the header, there's a status bar indicating the current domain being configured. The main content area is divided into three sections: ACCOUNT, MAIL, and DOMAIN. The DOMAIN section is highlighted with a red box, and the 'ドメイン設定' (Domain Settings) link is also highlighted with a red box. The ACCOUNT section includes links for 'パスワード変更' (Change Password), 'サーバー情報' (Server Information), and 'バックアップ' (Backup). The MAIL section includes links for 'メールアカウント設定' (Email Account Settings), '迷惑メール設定' (Spam Mail Settings), '自動応答設定' (Auto Reply Settings), and 'メールの振り分け' (Email Forwarding). The DOMAIN section includes links for 'ドメイン設定' (Domain Settings), 'サブドメイン設定' (Subdomain Settings), 'DNSレコード設定' (DNS Record Settings), 'SSL設定' (SSL Settings), and '動作確認URL' (Operation Confirmation URL).

| [設定対象ドメインデータ] | |
|-----------------|---|
| ドメイン: | |
| サブドメイン | 0 |
| メールアカウント | 0 |
| FTPアカウント | 0 |

| [アカウントデータ] | |
|--------------|--|
| サーバーID: | |

ACCOUNT

- パスワード変更
- サーバー情報
- バックアップ

MAIL

- メールアカウント設定
- 迷惑メール設定
- 自動応答設定
- メールの振り分け

DOMAIN

- ドメイン設定**
- サブドメイン設定
- DNSレコード設定
- SSL設定
- 動作確認URL

ドメイン設定から『**ドメインの追加設定**』をクリックしてください。

ドメイン設定

→ 独自ドメインの追加、削除を行うことができます。追加したドメインを利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[\[ドメインの一覧\]](#) [\[ドメインの追加設定\]](#)

ドメイン .com

ムームードメインで取得したドメインを入力して、

『**ドメインの追加**』ボタンをクリックしましょう。

これでドメインの追加は完了です。

(日本語ドメインの場合は Punycode 表記への変換が必要です。後述します)

ただし、ドメインをサーバーに追加して、

実際のサイトが表示されるようになるまでには、数時間～2 日程度の時間がかかります。

先ほど契約したXサーバーに、つい今しがた取得したドメインを設置し、
5分前にワードプレスをインストールしたんだけどサイトが表示されません！
というメールをいただくことがあります、
サイトが反映されるまで時間がかかることが原因で、エラーではありません。

けれども、2日経ってもサイトが反映されない場合、
何らかのエラーが起きていることも考えられますので、
サーバー会社に問い合わせをしてみましょう。

以上で、独自ドメインとサーバーの紐付けも完了しました。

これで、ドメインの追加がサーバーに反映されれば、
ブラウザに独自ドメインを入力するとサイトが表示されるようになります。

● (補足) 日本語ドメインの場合

日本語ドメインとは、<http://日本語.com> などのように、ドメイン名が日本語になっているドメインのことです。

この日本語ドメインは、サーバーと紐付けるときに一旦、Punycode 表記への変換、という作業が発生します。

<http://punycode.jp/>

このサイトにアクセスして、日本語ドメインを変換しましょう。

例)

変換前の日本語ドメイン <http://日本語.com>

変換後の日本語ドメイン <http://xn--wgv71a119e.com>

このように、日本語の文字に対応する英数記号があり、一旦、この英数記号に変換しないと URL が入力できません。

これは、サーバーへの紐付けだけではなく、他のサービスを使うときにも Punycode 表記への変換が求められるケースがありますので、注意してください。

◆ ワードプレスのインストール

それでは、ここからはいよいよワードプレスのインストールです。

ワードプレスは、無料でインストールできるブログソフトで近年急速に普及してきています。

ワードプレスは、オープンソースといって、ソフトの設計図にあたるソースコードを無料で公開し、誰でも、自由に開発、改良することができるようになっています。

ですから、腕に覚えのある有志が、日々、世界中で新しい機能を開発していて、どんどんグレードアップを続けています。

ワードプレス自体もどんどん成長していますが、ワードプレスにはさらに「プラグイン」という拡張機能もあり、私たちが「こんな機能があったらいいな」と思うことは、ほとんど、このプラグインを入れることで実現できるようになりました。

その爆発的な普及に伴い、ワードプレスの簡単インストール機能がついているレンタルサーバーも随分増えてきました。この機能を使えば、ワードプレスを手軽にインストールすることが出来ます。

とはいえ、それでもワードプレスの初期設定は分からないことも多く、面倒な作業や慣れない作業が続くため、初心者さんには難しく感じるかもしれませんが、このマニュアルを読みながらゆっくり進めていけば大丈夫です。

また、ワードプレスは前述したように爆発的に普及しており、ワードプレスについて解説しているサイトもたくさんありますので参考にしてください。

● 自動インストール手順

まずはエックスサーバーのサーバーパネルにログインします。



画面右上を見ると、「現在の設定対象ドメイン」のところにサーバーIDが表示されていると思います。



もし、ここに出ているドメインが、あなたが取得したものではなく、
図のように「～.xsrv.jp」というドメインだった場合、
これは、エックスサーバーと契約したときに自動で割り当てられるものですので
あなたが先ほど取得したドメインと切り替えましょう。

うっかり切り替え忘れたら、このエックスサーバーから割り当てられた

「～.xsrv.jp」というドメインに
ワードプレスをインストールしてしまうので注意しましょう。

| | |
|----------|---|
| メールアカウント | 4 |
| FTPアカウント | 0 |
| MySQL | 4 |

testsite01.net ▼

設定対象ドメインの変更

? [設定対象ドメインとは？](#)

- ※ [インストール停止](#)
- ※ [アクセス拒否設定](#)
- ※ [CGIツール](#)
- ※ [自動インストール](#)
- ※ [PHP Ver.切替](#)
- ※ [php.ini設定](#)
- ※ [PHP高速化設定 \(FastCGI化\)](#)
- ※ [WordPress セキュリティ設定](#)

この図のように、プルダウンメニューからドメインを切り替え、
「**設定対象ドメインの変更**」をクリックします。

[トップ](#) [マニュアル](#) [ログアウト](#)

★現在の設定対象ドメイン: testsite01.net

AIL  DOMAIN

[アカウント設定](#) [ドメイン設定](#)

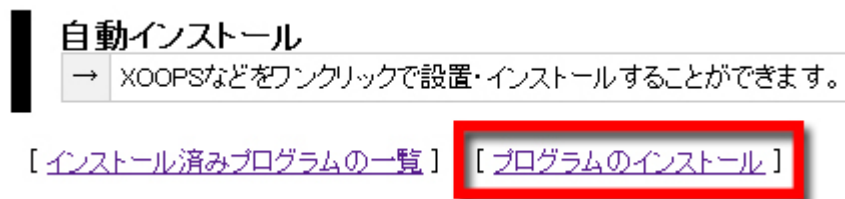
[メール設定](#) [サブドメイン設定](#)

正しくドメインが切り替わればページ右上のドメイン表示が変更されます。

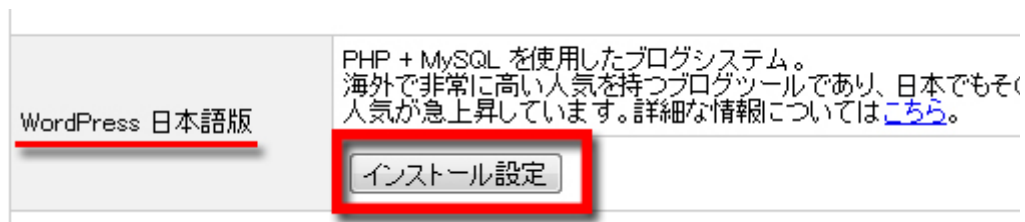
続いて、「**HOMEPAGE**」のところにある
『**自動インストール**』をクリックしましょう。



「自動インストール」の画面が開きますので、
『プログラムのインストール』をクリックしてください。



たくさんプログラムが表示される中から、
「WordPress日本語版」を探して「インストール設定」をクリックします。



ついで、必要事項を記載していきましょう。

自動インストール

→ XOOPSなどをワンクリックで設置・インストールすることができます。

[\[インストール済みプログラムの一覧\]](#) [\[プログラムのインストール\]](#)

| | |
|-----------|--|
| スクリプト | WordPress 日本語版 |
| バージョン | 3.6.1 |
| インストールURL | http:// <input type="text" value="testsite01.net"/> / <input type="text"/> |
| ブログ名 | <input type="text"/> |
| ユーザ名 | <input type="text"/> |
| パスワード | <input type="text"/> |
| メールアドレス | <input type="text"/> |
| データベース | <input checked="" type="radio"/> 自動でデータベースを生成する <input type="radio"/> 作成済みのデータベースを利用する Wordpressに利用するデータベースの作成や設定が自動的に行われます。 ※本機能を用いて生成されたデータベースに関する情報は、 「自動インストール完了画面」に表示されます。 |

インストール(確認)

・インストールURL

左側の枠に独自ドメインが表示されていることを確認してください。

右側の枠は空白で構いませんが、

任意で「WP」とか「blog」などを設定することもできます。

基本的には空白でいいでしょう。

自動インストール

→ XOOPSなどをワンクリックで設置・インストールすることができます。

[\[インストール済みプログラムの一覧\]](#) [\[プログラムのインストール\]](#)

| | |
|-----------|--|
| スクリプト | WordPress 日本語版 |
| バージョン | 3.6.1 |
| インストールURL | http:// <input type="text" value="testsite01.net"/> / <input type="text"/> |

この赤枠の部分に文字を入れると、
http://～～.com/●●/ というURLのサイトができます。
これをサブディレクトリ形式といいます。

・ブログ名

これから作るワードプレスのブログタイトルを入力しましょう。

すぐに思いつかない場合は、あとから変更することが出来ますので
仮のものを入れておきましょう。

・ユーザ名

ワードプレスにログインするときのユーザ名です。

忘れないようにメモしておいてください。

・パスワード

ワードプレスにログインするときのパスワードです。

これも忘れないようにメモしておいてください。

また、ワードプレスのユーザ名とパスワードを類推し、
ツールを使って勝手にログインしてサイトを乗っ取ってしまう
悪質ないたずらが発生しています。

ユーザ名は「admin」という名前にだけは絶対にしないこと、

(adminは管理者としてごく一般的に使われるユーザ名です)

もし、自動的に「admin」というユーザ名になっていたら必ず変更すること

(adminというIDのサイトだけを狙って攻撃される事例が多発しています)

パスワードはユーザ名と同じものを使わないこと、

なるべく長く、英数あわせて8桁以上は確保しておくこと(自分で忘れないように)

仮に、「admin」というIDで、4桁の数字だけのパスワードしか設定しなかった場合、こじ開けられるまでの時間はわずか数秒だと言われています。

この点、厳重に注意してください。

・メールアドレス

メールアドレスを入力します。

ワードプレスから届く通知（コメントがもらえた、など）が受信できるように使い勝手の良いメールアドレスを入力しておきましょう。

・データベース

「**自動でデータベースを生成する**」に

チェックが入っていることを確認しましょう。

すべて入力し終わったら、

右下の『**インストール（確認）**』ボタンをクリックしてください。

| | |
|--------|--|
| データベース | <div data-bbox="475 1227 1423 1294"><input checked="" type="radio"/> 自動でデータベースを生成する <input type="radio"/> 作成済みのデータベースを利用する</div> <p data-bbox="475 1294 1423 1328">Wordpressに利用するデータベースの作成や設定が自動的に行われます。</p> <p data-bbox="475 1328 1423 1406">※本機能を用いて生成されたデータベースに関する情報は、「自動インストール完了画面」に表示されます。</p> <div data-bbox="1161 1406 1423 1471">インストール(確認)</div> |
|--------|--|

※インストールを行うと、インストール対象フォルダ内に対象スクリプトのファイルがコピーされます。

確認画面が出てきますから、間違いがなければ右下の

『**インストール（確定）**』ボタンをクリックしてください。

自動インストール

→ XOOPSなどをワンクリックで設置・インストールすることができます。

[[インストール済みプログラムの一覧](#)] [[プログラムのインストール](#)]

○以下のスクリプトをインストールしますか？

| | |
|--------------|-----------------------------|
| スクリプト | WordPress |
| バージョン | 3.6.1 |
| MySQLデータベース名 | wp_123456789 |
| MySQLユーザ名 | wp_123456789 |
| MySQLパスワード | 123456789 |
| インストールURL | http://localhost/wordpress/ |
| ブログ名 | WordPress |
| ユーザ名 | admin |
| パスワード | 123456789 |
| メールアドレス | admin@localhost.localdomain |

インストールを行うと、インストール先ディレクトリ内の「index.html」が削除されます。ご注意ください。

インストール(確定)

このとき表示されている、

「インストールを行うと、インストール先ディレクトリ内の「index.html」が削除されます。ご注意ください。」

という注意書きは、もし、このドメインに他のホームページなどを作っていたとしたら、ワードプレスを入れることで上書きされてしまいますよ、という意味です。

取得したばかりの新規ドメインであれば、無視してかまいません。

(以前、利用していたドメインであれば注意が必要です)

これで「ワードプレス のインストールを完了しました」という画面になります。



表示されているURLをクリックしてワードプレスにログインしてみましょう。

自動インストール

→ XOOOPSなどをワンクリックで設置・インストールすることができます。

[\[インストール済みプログラムの一覧 \]](#) [\[プログラムのインストール \]](#)

WordPress のインストールを完了しました。
<http://testsite01.net/wp-admin/>
からアクセスし、以下の情報でログインしてください。

ID: 
PASSWORD: 

**ただし、サーバーにドメインを設定してから
実際のサイトが反映されるまでは数時間～2日程度かかります。**

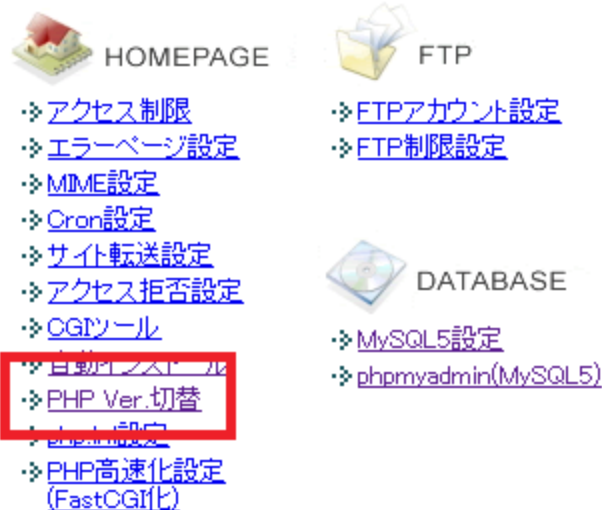
先ほど契約したエックスサーバーに、つい今しがた取得したドメインを紐付け、
そしてたった今WordPressをインストールしたけどサイトが表示されない！
というのはこのためですので、少し時間を置いてみてくださいね。

<注意>

もし、WordPressの画面がこのマニュアルどおりに表示されない場合、
エックスサーバーの「**PHPバージョン**」が低すぎて
WordPressに対応できていないことがあります。

これは、エックスサーバーのコントロールパネルから
すぐに直せるものですので、慌てないでやってみてください。

まずは、エックスサーバーのサーバーコントロールパネルに
ログインし、「**PHP Ver.切替**」をクリックします。



切り替わった画面で、PHPのバージョンを確認できます。

PHPバージョン切り替え
→ ドメイン単位でPHPのバージョンを切り替えることが可能です。

[[PHPバージョン切り替え](#)]

| 現在のバージョン | 変更後のバージョン | 変更 |
|----------|--|-------------|
| PHP5.3.3 | <div> <div>PHP5.3.3 (推奨)</div> <div>PHP4.3.9 (非推奨)</div> <div>PHP5.1.6</div> <div>PHP5.2.17</div> <div>PHP5.3.3 (推奨)</div> <div>PHP5.4.13</div> </div> | バージョンを切り替える |

【PHP4.3.9】
旧バージョンです。新規での利用は推奨されません。
また、すでにご利用の方も順次PHP5.3.3に更新されます。

【PHP5.1.6】【PHP5.3.3】
保守性を重視したバージョンです。セキュリティ修正などは原則パッチ処理により行われ、
長期的に同じバージョンが維持される予定です。通常は新しい安定版であるPHP5.3.3の利用をお勧めしています。

もし、このバージョンが古い場合、
ワードプレスが正常に機能できません。

PHP5.3.3 (推奨) を選んで、切り替えてみてください。

ワードプレスは、たくさんの有志が集まって、
日々、新しく開発されたり進化し続けています。

ですから、どんどんバージョンアップが繰り返されていき、
その中で、必要とされるPHPのバージョンも上がっていています。

必要なPHPのバージョンは、ワードプレスの進化によって
またいずれ変わってきます。

ワードプレスのバージョンアップ時には、
必ず必要なPHPバージョンが書いてありますし、
レンタルサーバー各社もすばやく対応してくれますので
さほど心配することはありませんが、

後で2つ目のワードプレスを作ったときなど、
前回とはPHPのバージョンが異なる場合がありますので注意が必要です。

とはいえ、日頃から毎回チェックする必要はなく、
新しくワードプレスを立ち上げるときだけ注意すれば大丈夫ですので、
もし、簡単インストールを行ったのにワードプレスが立ち上がらない場合、
サーバーのPHPのバージョンを確認してみてください。

◆ ロリポップを使う場合のサーバー契約手順

どうしても、ちょっと難しそうな設定をみるとしり込みする、とか、
エックスサーバーの利用料が高いので手が出せない、などという場合は、
費用が安く、ムームードメインと同系列の会社が運営する
「ロリポップ！」を利用してワードプレスを作成してみましょう。

ただし、利用料金が安く済む、というのはありがたいことではありますが、
ロリポップ！は、2013年8月に、大規模なサイバー攻撃にあい、
そのあおりでロリポップ！を使ってワードプレスを利用していた利用者に、
サイトへの不正アクセスなど、甚大な被害が出ました。

サポートした方の中には、実際に不正アクセスされてしまい、
せっかく育ってきていたブログを手放さざるを得なくなったケースもあります。

こういった不正アクセスは、あなたのサイトがのっとられるだけではなく、
あなたのサイトがウィルスを撒き散らすためのハブにさせられてしまうなど、
深刻な被害をもたらすことがあります。

この事件以降、ロリポップもセキュリティを強化してはいますが、
こういったリスクがあるんだ、というのはやはり覚悟しないといけませんし、
強化した新しいセキュリティのために、一部使い勝手が悪くなった部分もあります。

その上で、やはり費用面などからロリポップを選ばざるを得ない場合のために、
サーバーの契約方法を解説しておきます。

ただし、サーバーとは？ドメインとは？などの詳細な解説は
エックスサーバー編で詳しく解説していますのでそちらを参照ください。

まずは、先にムームードメインにアクセスします。

<http://muumuu-domain.com/>

取得 移管 メール ホームページ 売却 お知らせ サポート

ドメイン取得するなら「ムームードメイン」 - お申し込み数217万件突破!

欲しいドメインは早い者勝ち。今すぐ検索!

.info 検索

属性型JPDメイン「.or.jp」の取り扱いを開始しました!

MuuMuuMail
年額わずか**630円!** 独自ドメインで使うメールサービス

大容量 30GB メールアドレス数 無制限 マルチドメイン 20個まで 使いやすい Webメール

希望するドメイン名を取得しましょう。

ロリポップとムームードメインは、同じグループの会社が運営しており、ムームードメインからそのままロリポップへの契約ができます。

ですので、先にムームードメインでドメインを取得してそれからロリポップの契約に移行します。

欲しいドメインは早い者勝ち。今すぐ検索!

testsite01 .com ▼ **検索**

NEW 最安280円!「net, info, jp.net 他」ドメイン値下げキャンペーン

| | | |
|------------------|-------------|---|
| testsite01 .com | ¥950 | × |
| testsite01 .net | ¥580 ¥980 | ○ |
| testsite01 .org | ¥950 | ○ |
| testsite01 .mobi | ¥480 ¥1,800 | ○ |
| testsite01 .jp | ¥2,980 | ○ |

次いで、ムームードメインのアカウントを持っていない場合、
「新規登録」をクリックしてください。

ユーザー確認 > ドメイン設定 > 内容確認 > お支払い > 取得完了

ムームーIDをお持ちの方

ムームーID

パスワード

ログイン

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

初めてご利用の方

新規登録

次いで、ID登録を進めていきます。

ユーザー情報入力 > 入力内容確認

ムームーID登録

| | | |
|----------|---|------------------|
| ムームーID | 4文字以上16文字以内 | ムームーIDを入力してください。 |
| パスワード | パスワードは半角英字、数字、記号のうち2種類以上の組み合わせで入力してください。 8文字以上64文字以内 | |
| パスワード再入力 | パスワードを再入力してください | |

お客様情報入力

| | | |
|-----------------|---|--|
| お名前 | 姓 <input type="text" value="山田"/> | 名 <input type="text" value="太郎"/> |
| お名前(ローマ字) | 姓 <input type="text" value="Yamada"/> | 名 <input type="text" value="Taro"/> |
| 性別 | <input type="text" value="性別を選択してください"/> | |
| 生年月日(年 / 月 / 日) | <input type="text" value="1983"/> / <input type="text" value="1"/> / <input type="text" value="1"/> | |
| 国 | <input type="text" value="日本 (Japan)"/> | |
| 郵便番号 | <input type="text" value="810-0001"/> | <input type="button" value="自動入力"/> <input type="button" value="〒番号検索"/> |
| 都道府県 | <input type="text" value="都道府県を選択してください"/> | |
| 市区町村 | <input type="text" value="福岡市中央区天神"/> | |
| 市区町村(ローマ字) | <input type="text" value="Tenjin Chuo-ku Fukuoka-shi"/> | |
| 番地 | <input type="text" value="2-7-21"/> | |
| 建物名・部屋番号 | <input type="text" value="天神プライム8F"/> | |
| 建物名・部屋番号(ローマ字) | <input type="text" value="Tenjin Prime 8F"/> | |
| 電話番号 | <input type="text" value="092-713-7999"/> | |
| ご連絡先メールアドレス | <input type="text" value="info@example.com"/> | |
| メールアドレス再入力 | <input type="text" value="メールアドレスを再入力してください"/> | |

内容確認へ

記載事項を記載したら「内容確認へ」をクリックします。

ユーザー情報入力

入力内容確認

ユーザー登録される前に誤りがないかご確認ください。

ムームーID

| | |
|--------|--------------------------|
| ムームーID | <input type="text"/> |
| パスワード | <input type="password"/> |

お客様情報

| | |
|-----------|---|
| お名前 | (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> |
| お名前(ローマ字) | (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> |
| 性別 | <input type="text"/> |

間違いがなければ「ユーザー登録」をクリックしましょう。

ユーザー登録

[入力した内容を修正する](#)

次いで、ドメイン設定を行います。

ドメイン設定

| | |
|--|--|
| WHOIS公開情報 | <div>弊社の情報を代理公開する ▼</div> <div>▶ WHOIS公開情報を確認する</div> |
| ネームサーバ(DNS) | <div>ロリポップ! ▼</div> <div>ムームーDNS</div> <div>ロリポップ!</div> <div>カフーミショップ</div> <div>heteml(ヘテムル)</div> <div>チカッパ!</div> <div>JUGEM</div> <div>グーベ</div> <div>paperboy&co.以外のサービス</div> <div>今はまだ使用しない</div> |
| ムームーメール | |
| ムームーメールは、独自ドメインで使うメールサービス。容量30GB、マルチドメイン20個、メールアドレスが | |
| 契約年数 | |

「弊社の情報を代理公開する」になっているかを確認し、
ネームサーバーを「ロリポップ！」に変更します。

支払い方法などを選択し、「お支払いへ」をクリックしましょう。



| | |
|--------------------|---|
| クレジットカード 番号 | <input type="text" value="1111222233334444"/> |
| 有効期限(MONTH / YEAR) | <input type="text" value="10"/> ▼ / <input type="text" value="13"/> ▼ |
| カード 名義人(ローマ字) | <input type="text" value="TARO YAMADA"/> |
| セキュリティコード | <div><input type="text"/> </div> <div>※主にカード裏面のご署名欄に記載されている</div> |

クレジットカードの場合、カード番号を入力します。

振込みの場合は別途ムームードメインの案内に従ってください。

「取得する」をクリックするとドメインの取得が完了します。



ここまで作業を進めたら、ドメインの取得は完了です。

次いで、ロリポップとムームードメインを連動させていきます。

まず、こちらからムームードメインのコンパネ（コントロールパネル）にアクセスしてログインしてください。

<https://muumuu-domain.com/?mode=conpane>



先ほど取得したドメインをクリックしましょう。

paperboy.co.jp

MuuMuu Domain

moririn

サイト内検索

取得 移管 メール ホームページ 売却 お知らせ サポート

コンパネメニュー

- ホーム
- ドメイン管理**
 - ドメイン操作
 - ドメイン費用お支払い
 - 汎用JPDドメイン関係
 - 属性型JPDドメイン関係
- ドメイン売却**
 - ドメイン査定
 - 売却・代金受け取り
- その他**
 - 個人設定
 - お問い合わせ

コントロールパネル

年額630円 最大30GB マルチドメインOK!
独自ドメインで使うメールサービス

MuuMuuMailの
契約ページへ

お知らせ

- 2013年11月14日 - [asia] のレジストリメンテナンスに關しまして
- 2013年11月11日 - [org] のレジストリメンテナンスに關しまして
- 2013年11月07日 - ムームーメールで「絞り込み機能」リリース

ドメイン名で絞り込む

ドメイン一覧

| | |
|--------|------------------------------------|
| ドメイン名: | testsite01.net |
| 契約期間: | 2013/04/18 ~ 2014/04/18 (あと 149 日) |
| ドメイン名: | testsite02.net |
| 契約期間: | 2013/04/18 ~ 2014/04/18 (あと 185 日) |

すると、ドメインの詳しい情報が書かれたページが開きます。

コントロールパネル

testsite01.net

ドメイン選択

ドメイン情報

| | |
|---------|----------------|
| ドメイン | testsite01.net |
| ドメインの状態 | 取得済み |
| 自動更新 | 設定中 (クレジット) |

このページのずっと下の方までスクロールしてください。

「連携サービス無料お試し申し込み」コーナーがありますので、

「ロリポップ！」タブを選んでください。

このとき、プランを選択するのですが、一番安いコロロポプラン（月額105円）では、そもそもWordPressを使うことができないため、

必ず、ロリポプランかチカッパプランに申し込んでください。

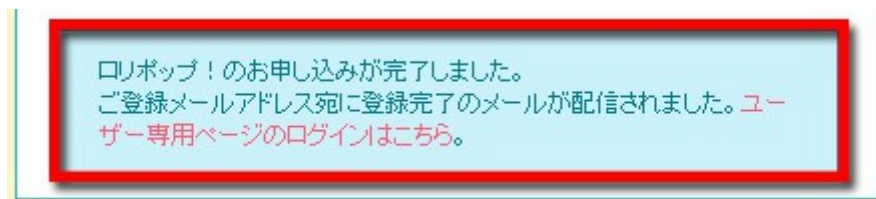
一番最初は真ん中の「ロリポプラン」でいいでしょう。

ロリポプランでは、ワードプレス構築に必要な「データベース」を、
ひとつだけ利用することができます。

ただし、データベースはワードプレス以外にも、
アフィリエイト活動で活用するツールを利用するなど、さまざまな場面で利用します。
(購入特典配布システムやペイパル決済支援ツールなど)
その際には、あらためて、チカッパプランにアップグレードすればOKです。

まずは、必要最低限、ワードプレスが作成できる「ロリポプラン」で、
近い将来、ツールを多用したり、複数のワードプレスを運営する際には
「チカッパプラン」に変更すればいいでしょう。

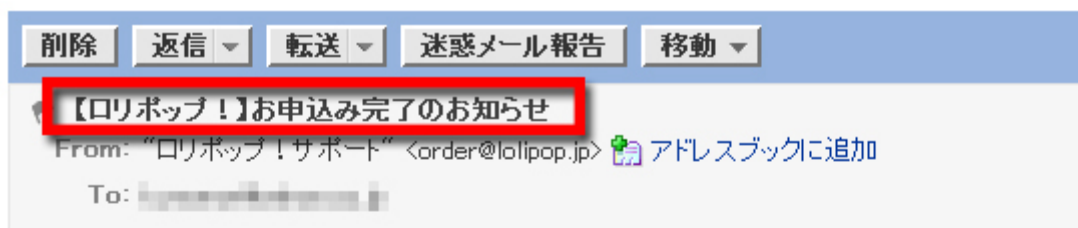
画面下段の「簡単お申し込み」をクリックすると、このような表示が出ます。



同時に、詳しいサーバー情報が記載された重要なメールが届きます。

ロリポップ！は、この申し込みから10日間であれば、無料で利用することができ、
この間、ワードプレスを利用するなど、自由にサーバーを使うことができます。

10日以内に忘れないように支払いを済ませることと、
この後画像で解説する重要なメールを
うっかり削除しないように十分気をつけてください。



『ロリポップ！レンタルサーバー』へお申込みいただいた方へお送りしています

この度は、ロリポップ！へお申込みいただき、誠にありがとうございます。
セットアップが完了いたしましたので、アカウント情報をご案内いたします。

本日より10日間は『無料お試し期間』となっております。
お試し期間中も全てのサービス・機能をご利用いただけますので、
十分に『ロリポップ！』をお楽しみください！

■以下の内容でセットアップが完了いたしました

| | |
|----------------|--|
| 【 アカウントID 】 | [redacted] |
| 【 ホームページアドレス 】 | http://testsite01.net |
| 【 メールアドレス 】 | info@testsite01.net |
| 【 FTPサーバー 】 | [redacted] |
| 【 FTPSサーバー 】 | [redacted] |
| 【 FTPアカウント 】 | [redacted] |
| 【 FTPパスワード 】 | [redacted] |

このように、「FTP情報」など、サーバーを使う上で絶対に欠かせない、
重要な情報は、この、**お試し申し込みのときに1回送られてくるメールにしか、
記載されません。**

お試しだからと安易に削除することがないように、大切に扱ってください。

それでは、ロリポップを使い、ワードプレスを設置します。

ロリポップにアクセスします。

<https://user.lolipop.jp/>

ロリポップ! ユーザー専用ページ

フリーランス デザイナー

お知らせ

ログイン

▶ ログインフォーム

▶ パスワード確認

twitter

ロリポップ! 公式アカウント

ロリポップ! 公式アカウント

ロリポップ!

ロリポップ!

カラーミーショップ for ロリポップ!

ログインフォーム

お客様がご契約されているロリポップアカウント・ドメインを入力してください。
パスワードはログインパスワードを入力ください。

※ 独自ドメインでのログイン方法

※ パスワードを忘れてしまいました!

※ Internet Explorer でログインできないお客様へ

※ チカッパ! レンタルサーバーのログインIDをお持ちのお客様はこちら

目録 ユーザー専用ページ マニュアルはコチラ

ドメイン ☒ ロリポップ!のドメイン ☐ 独自ドメイン

アカウント/ドメイン

パスワード

☐ アカウント/ドメインをクッキーに保存する

この画面に、先ほど「重要ですよ」と連呼したあのメールから、
必要箇所を入れていきます。

■ユーザー専用ページは、以下の情報でログインする事が可能です

【ユーザー専用ページ】 <https://user.lolipop.jp/>

【 アカウント 】

【 ドメイン 】 lolipop.jp

【 パスワード 】

- ・ アカウント…メールに記載された半角英数を記載
- ・ ドメイン…メールに記載されたドメインを選ぶ
- ・ パスワード…メールに記載されたパスワードを記載

「ログイン」をクリックするとログインできます。

左のメニューから、「簡単インストール」→「WordPress」と進みましょう。
インストール先の細かい設定画面が開きます。

まずは、ワードプレスをインストールするドメインをプルダウンメニューから選びます。
ドメインの横に空白の四角がありますが、ここは**空白のまま**にしてください。

文字を入れると、http://testsite01.net/●●/というURLのサイトが出来上がります。
関連する内容のサブブログなどを作成する際にはよく使われますが、
これから作成するのはメインブログですので空白のままにしておきましょう。

「利用データベース」欄は必ず「**新規自動作成**」にしておいてください。

そのすぐ下に、WordPressの細かい設定欄がありますので記載します。

- サイトのタイトル…ブログのタイトルを記載します。後で変更できます。
- ユーザー名…必ず、自分で変更してください。
- パスワード…アルファベットと数字、できれば記号も含ませて
8桁以上で設定してください。
- メールアドレス…WordPressから通知（コメントがついたなど）を受け取るメールアドレスを記載しましょう。
特に何かと一緒にアドレスでないといけないなどの制約はありません。

<注意>

この画面で設定するユーザー名は、**絶対に、自分で変更**してください。

デフォルトではロリポップのログイン用IDが記載されています。

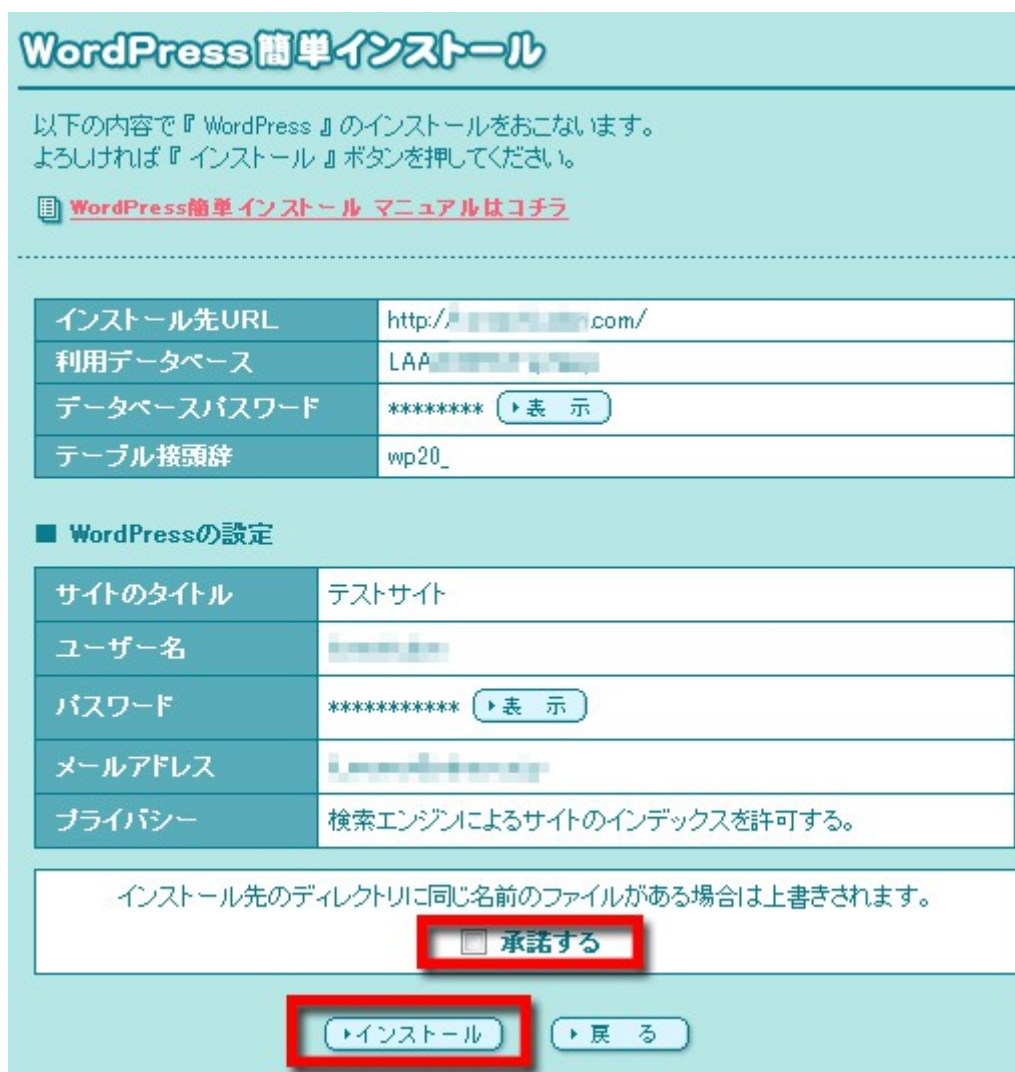
そのまま使うのはサーバーIDを教えるようなものですので厳禁です。

また、変更する際に、**絶対に「admin」という名前にはしないでください。**

（「admin」は管理者としてごく一般的に使用される名前です）

最近WordPressを狙ったサイバー攻撃が多発しており、
そのほとんどが、「admin」というユーザー名です。
仮に、「admin」というユーザー名で、
パスワードを4桁の数字（誕生日など）に設定していた場合、
ツールなどでこじ開けられるまでの時間は数秒といわれています。


入力が終わったら、「入力内容確認」をクリックします。



The image shows the 'WordPress Simple Install' screen. At the top, it says 'WordPress 簡単インストール'. Below that, it instructs the user to follow the content to install WordPress and to click the 'インストール' button. There is a link to the 'WordPress Simple Install Manual'. The main section is a table for installation settings. The first table has four rows: 'インストール先URL' (http://.../), '利用データベース' (LAA...), 'データベースパスワード' (masked with asterisks and a '表示' button), and 'テーブル接頭辞' (wp20_). Below this is a section titled 'WordPressの設定'. It contains another table with five rows: 'サイトのタイトル' (テストサイト), 'ユーザー名' (masked), 'パスワード' (masked with asterisks and a '表示' button), 'メールアドレス' (masked), and 'プライバシー' (検索エンジンによるサイトのインデックスを許可する.). Below the table, there is a warning box that says 'インストール先のディレクトリに同じ名前のファイルがある場合は上書きされます。' and a checkbox labeled '承諾する'. At the bottom, there are two buttons: 'インストール' and '戻る', both highlighted with red boxes.

WordPress 簡単インストール

以下の内容で『WordPress』のインストールをおこないます。
よろしければ『インストール』ボタンを押してください。

 [WordPress簡単インストール マニュアルはコチラ](#)

| | |
|-------------|--------------------------|
| インストール先URL | http://.../ |
| 利用データベース | LAA... |
| データベースパスワード | ***** 表示 |
| テーブル接頭辞 | wp20_ |

■ WordPressの設定

| | |
|----------|---------------------------|
| サイトのタイトル | テストサイト |
| ユーザー名 | ... |
| パスワード | ***** 表示 |
| メールアドレス | ... |
| プライバシー | 検索エンジンによるサイトのインデックスを許可する。 |

インストール先のディレクトリに同じ名前のファイルがある場合は上書きされます。

☐ **承諾する**

[インストール](#) [戻る](#)

内容を確認し、「承諾する」にチェックを入れたら「インストール」をクリックします。

WordPress 簡単インストール

正常にインストールが完了致しました。
『管理者ページURL』をお気に入りに追加しておいてください。

⚠ インストールしたディレクトリに『index.html』が存在する場合、下の『サイトURL』で表示されません。
『index.html』のファイル名を変更するか削除してください。

| | |
|-----------|-----------------------------|
| サイトURL | http://[redacted]/ |
| 管理者ページURL | http://[redacted]/wp-admin/ |
| 利用データベース | LA/[redacted] |

これで、WordPressの自動インストールは完了です。

**ただし、ドメインを取得してサーバーに紐付け、
実際にサイトが表示されるまでは数時間～1日程度かかります。**

つい先ほどドメインを取得し、その流れでロリポップと契約し、
さっきWordPressをインストールしたばかりなんだけど
サイトが表示されない！というのはこのためです。

時間を置いて確認してみてください。

もし、1日程度待ってもサイトが表示されない際には、
トラブルの可能性もありますのでロリポップ！に問い合わせてみましょう。

● ロリポップでワードプレスのカスタマイズを行う際の注意

ロリポップは、2013 年 8 月に、大規模なサイバー攻撃を受けました。

かなり大きな被害が出て以降、ロリポップは強固なセキュリティを導入しました。

ところが、この新しいセキュリティシステムが強すぎるため、
これから行うワードプレスのカスタマイズやプラグイン導入時に、
設定が反映できない事例が出ています。

もちろん、セキュリティは大事ですから、
セキュリティシステムは常時有効に作動させるべきですが、
このマニュアル、および別冊のプラグインマニュアルの作業が完了するまで、
セキュリティを無効にしておかないと作業が進まないことがあります。

お知らせ
個人情報
アカウント情報
契約・お支払い
独自ドメイン
独自SSL証明書
PC用ウイルス対策
メールツール
WEBツール
▶ ロリポップ! FTP
▶ ディスク使用量
▶ アクセス制限
▶ FTPアクセス制限 **CHECK!!**
▶ エラーページ変更
▶ アクセスログ
▶ カウンター作成
▶ データベース
▶ cron設定 **CHECK!!**
▶ SSH
▶ PHP設定
▶ **WAF設定 **NEW!!****
簡単インストール

WAF設定

WAF(ウェブアプリケーションファイアウォール)により、ウェブアプリケーションのやり取りにおける不正侵入を防ぐことができます。**サイト改ざん対策**の一つとしても有効です。

⚠️ ロリポップ! では、『有効』状態を推奨しています。
⚠️ 設定変更後、反映に5〜10分ほど時間を要します。

📖 [WAF設定 マニュアルはコチラ](#)

ドメインから絞り込む

全4件中 1~4件までを表示

| ドメイン | 設定状態 | 設定変更 | ログ |
|---|------|---------------|-------|
| http://www.infotrend.biz/ | 無効 | ▶有効にする | ▶ログ参照 |
| http://www.infotrend.biz/ | 無効 | ▶有効にする | ▶ログ参照 |
| http://www.infotrend.biz/ | 無効 | ▶有効にする | ▶ログ参照 |
| http://www.infotrend.biz/ | 無効 | ▶有効にする | ▶ログ参照 |

図のように、「WEB ツール」→「WAF 設定」と進み、
作業するサイトを選択して「無効にする」をクリックすれば無効にできます。
作業完了後に忘れないように「有効にする」にしておきましょう。

◆ ワードプレスにログインする

それでは、いよいよワードプレスの管理画面にログインしてみましょう。
あなたが設定したURLの後ろに、「**/wp-admin**」と書き加えるか、
ブログのサイドバーなどに「ログイン」というリンクがある場合、
そこをクリックします。

例)

http://testsite01.net/ ← これがブログのURLだとすると

http://testsite01.net/**wp-admin** ←このように書き加える

もしくは、ブログのサイドバーに「ログイン」というコーナーがあれば
そこをクリックすることでもログイン画面に入れます。



ユーザ名とパスワードを入力して『**ログイン**』ボタンをクリックします。



これで「**ダッシュボード**」が開けば基本的なインストールは完了です。



このダッシュボードから記事の投稿を行なっていきますので、
いつでもアクセスできるように「お気に入り」などに登録しておいてください。

画面左上にブログ名が表示されていますので、
それをクリックしてみてください。



すると、今インストールしたばかりのワードプレスの画面が表示されますね。

テストブログ

Just another WordPress site

ホーム サンプルページ

Hello world!

[1件のフィードバック](#)

WordPress へようこそ。これは最初の投稿です。編集もしくは削除してブログを始めてください！

カテゴリー: [未分類](#) | 投稿日: [2013年1月13日](#) | [編集](#)

最近の投稿

[Hello world!](#)

記事を投稿していけば、全てここに表示されていきますから、
これからどんどん記事を書いていきましょう。

● ワードプレス各種設定（カスタマイズ）

前項で、ワードプレスの基本的なインストールはできました。

これで、**一応は**、ブログとして使うことができます。

けれど、まだデザイン性や機能面など、

ワードプレスが本来持つ能力が全然活用できていない状態です。

ここから、ワードプレス独自の拡張機能などを使い、

より、プロの書くブログらしくカスタマイズしていきましょう。

● ブログの各名称と機能

まずは、大まかなブログのレイアウトと名称から見ていきましょう。



上の部分にある、ブログタイトルやキャッチコピーが書いてある部分を「**ヘッダー**」といいます。

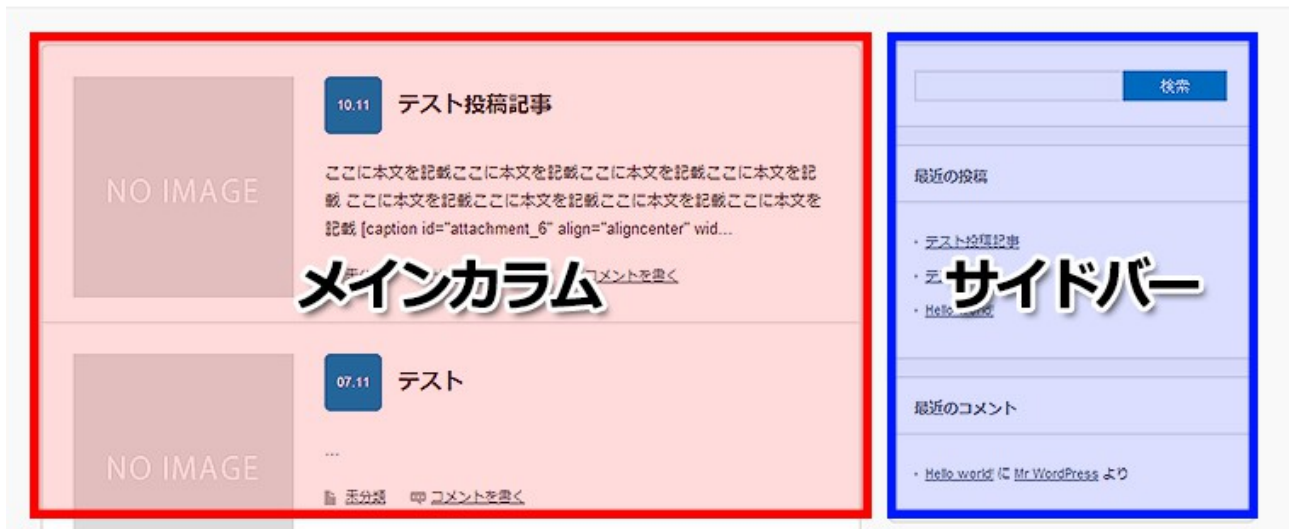
利用するテンプレートによっては自由に画像を入れられるものがあります。

ブルーのエリアは「**グローバルメニュー**」もしくは

「**グローバルナビゲーション**」「**メニュー**」などといいます。

テンプレートによっては最初からついているものとついていないものがあります。

テンプレートの構成によっては、ヘッダーとグローバルメニューの位置が逆になっているものなどもあります。



主に記事本文が表示される、真ん中の赤いエリアのことを「**メインカラム**」といいます。
その横のブルーのエリアは「**サイドバー**」と呼ばれます。

メインカラムしかない（サイドバーがない）デザインを**1カラム**と呼び、
メインカラム+サイドバーがひとつ（左右のどちらか）のデザインを**2カラム**、
メインカラム+サイドバーが2つあるものを**3カラム**と呼びます。

3カラムの場合、サイドバーが左右にあるものもあれば、
右側に2本あるデザインもあります。

また、テンプレートの機能によっては、記事ごとにカラム数を変えられたり、
クリックひとつで2カラムと3カラムを切り替えられる機能を持ったものもあります。

● テーマを変更する

ワードプレスでは、ブログのテンプレートのことを「**テーマ**」と呼びます。
テーマは、ワードプレスのなかにもたくさん用意されていますし、
無料で配布しているサイトもたくさんあります。

また、教材の購入時の特典としてアフィリエイトから配布されていたり、
アフィリエイト専用の高機能テンプレートも販売されています。

これらのテーマは、ごく簡単に着せ替えることができるほか、
テーマを自分でカスタマイズするのも自由です。

テーマの変更には大きく3つのパターンがありますので順に見ていきましょう。

A. zipファイルを直接アップロードする方法

有料テーマや購入特典などで入手したテーマをワードプレスに使う場合は、
そのテンプレートのデータファイルを直接インストールして使います。

こういった、ダウンロードして使うタイプのテーマでは、
特定のプラグインのインストールが必要だったり、
URL形式（パーマリンク設定）に指定があったり、
そのテーマ独自のカスタマイズやテーマ独自の機能があるなど、
何かしらの注意事項があることがあります。

そういった、特殊な作業を必要とする場合は、
必ず、詳しい説明書きが添えられていますので、

テーマの配布元で解説されている注意書きを必ず読んでください。

まずは、テーマの配布元サイトでデータファイルをダウンロードしましょう。

SINKA

wordpressテーマはここにたどり着く

wordpressテーマ【SINKA】ダウンロード

下記よりダウンロードしてください。



ダウンロードしたファイルはzip形式になっています。

このzipファイルは、デスクトップなどの分かりやすいところに置いておきます。



アイコンは、お使いのパソコン環境などで別の画像で表示されることがあります。

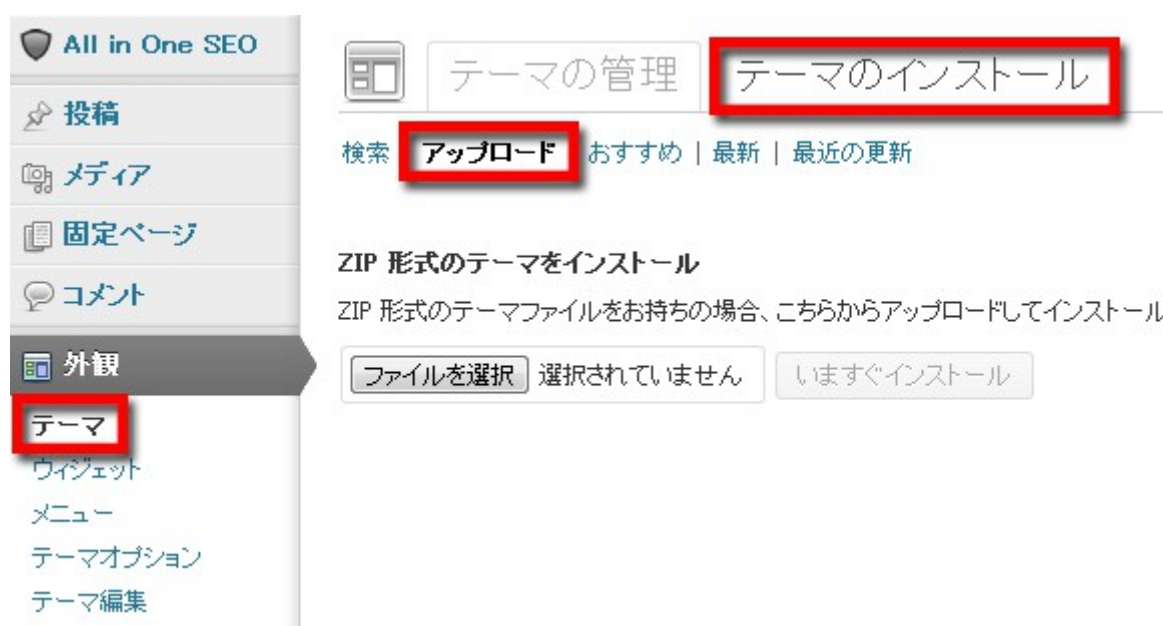
また、データファイルによっては、

いくつかのテーマをまとめてzipファイル化しているものもあります。

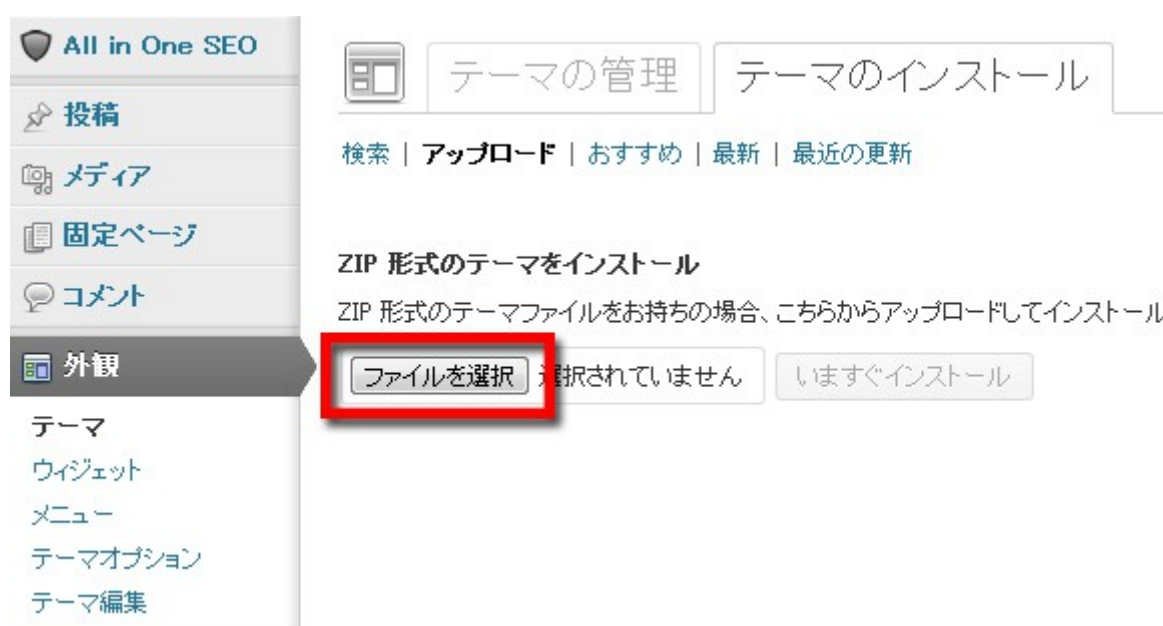
(テーマの配布元にある解説を確認してください)

次いで、ワードプレスの管理画面から、

「外観」→「テーマ」へとすすみましょう。



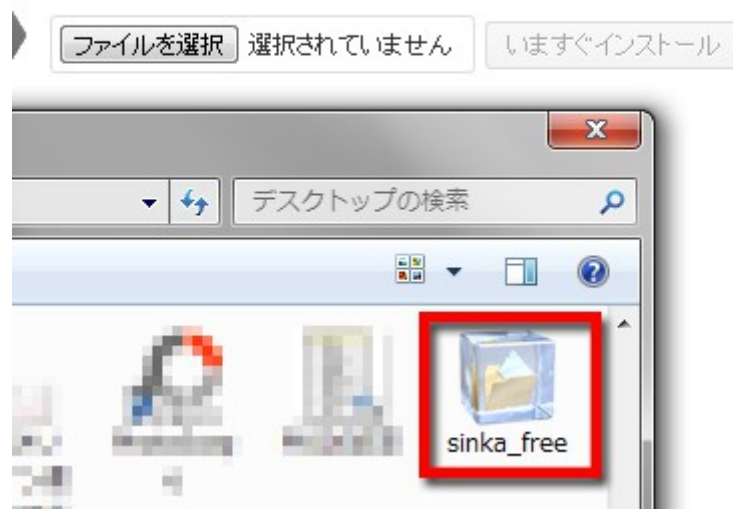
図のように、「テーマのインストール」→「アップロード」とすすみます。



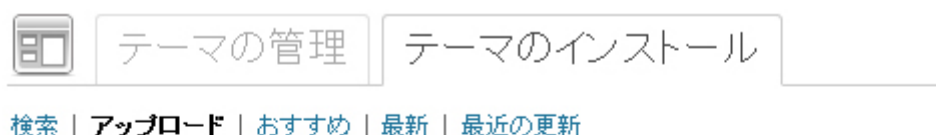
「ファイルを選択」をクリックすると、別ウィンドウが開き、パソコン内のデータが表示されますので先ほどのzipファイルを指定しましょう。

ZIP 形式のテーマをインストール

ZIP 形式のテーマファイルをお持ちの場合、こちらからアップロードしてインストール



指定したら、「いますぐインストール」をクリックします。



ZIP 形式のテーマをインストール

ZIP 形式のテーマファイルをお持ちの場合、こちらからアップロードしてインストールできます。



インストールが完了したら「有効化」をクリックしましょう。
これでテーマのインストールは完了です。

アップロードしたファイル

パッケージを展開しています…

テーマをインストールしています…

テーマのインストールが完了しました。

[ライブプレビュー](#) | [有効化](#) | [テーマのページに戻る](#)

B. ワードプレス内で用意されているテーマを適用する

次に、ワードプレスの中に用意されているテーマに着せ替える方法を解説します。
ワードプレスのなかにも、たくさんのテーマが用意されていますので
それらを使ってテーマを変更する方法です。

まずは、ワードプレスの管理画面から、
「外観」⇒「テーマ」⇒「テーマのインストール」へと進みます。



ここで、好みのデザインやレイアウトのテーマを探していきましょう。
優先順位の高いものを解説していきますので参考にしてください。
検索するときには複数にチェックを入れて検索することもできます。

1. 色

色

| | |
|------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 黒 | <input type="checkbox"/> 青 |
| <input type="checkbox"/> ピンク | <input type="checkbox"/> 紫 |
| <input type="checkbox"/> 黄 | <input type="checkbox"/> ダークカラー |

サイト全体の色味を決めることができます。

2. カラム

カラム

| | | |
|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1列 | <input type="checkbox"/> 2列 | <input type="checkbox"/> 3列 |
|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|

サイドバーがいくつあるかを定めることができます。

3. 機能

機能

| | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> Blavatar | <input type="checkbox"/> BuddyPress |
| <input type="checkbox"/> エディタースタイル | <input type="checkbox"/> アイキャッチ画像ヘッダー |
| <input type="checkbox"/> Microformats | <input type="checkbox"/> 投稿フォーマット |
| <input type="checkbox"/> 翻訳対応 | |

さまざまな機能をもつテーマを探すことができます。

「カスタムヘッダー」…管理画面から自由にヘッダー画像を入れ替えられます。

「カスタムメニュー」…グローバルナビゲーションが簡単に設定できます。

このあたりにチェックを入れて探してみるといいでしょう。

「テーマを検索」をクリックするとたくさんのテーマが出てきます。

題名

☐ ホリデー

☐ フォトブログ

☐ 季節

テーマを検索

気に入ったデザインがあれば、「今すぐインストール」をクリックしましょう。



Kippis

作成者: birchware

[今すぐインストール](#) [プレビュー](#) [説明](#)

インストールが終わったら、「有効化」をクリックすれば、このテーマが適用されます。



インストールしているテーマ: Kippis 1.15

<http://wordpress.org/themes/download/kippis.1.15.zip> からインストールパッケージをダウンロードしています...

パッケージを展開しています...

テーマをインストールしています...

テーマ Kippis 1.15 のインストールが完了しました。

[ライブプレビュー](#) [有効化](#) [テーマインストーラーへ戻る](#)

C. テーマのデータファイルをFTPソフトでインストールする

Aで解説した、有料テーマや購入特典などで入手したテーマなど、
テンプレートのデータファイルを、ワードプレスではなく、
サーバー側からインストールさせる方法です。

ただし、通常、Aで解説した手法を使うことがほとんどで、
FTPソフトを利用することはほとんどありません。

FTPソフトの設定方法や利用方法などは、
別途、**別冊のFTPソフトの取り扱いマニュアル**を参照してください。

まずは、インストールしたいテーマを配布元サイトからダウンロードします。



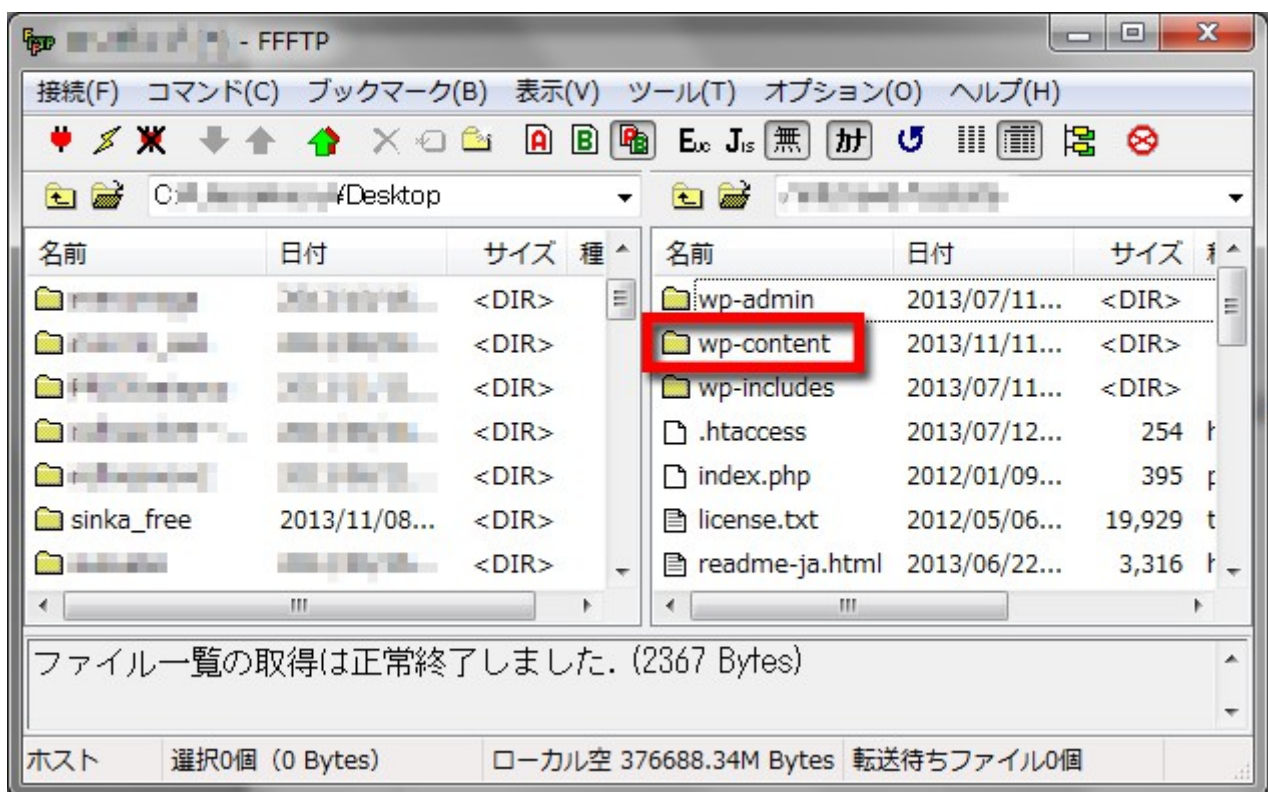
ダウンロードしたzipファイルは、ダブルクリックするなどして解凍しておきます。



アイコンはお使いのパソコン環境によって別のデザインになることがあります。

また、環境によっては解凍ファイルが必要なケースもあります。

次いで、FTPソフトを起動します。



ワードプレスのある階層の「wp-content」をクリックします。

この「themes」フォルダの中に、
解凍済みのテーマのデータファイルをぎゅぎゅーっと動かしていきます。

アップロードが終わったら、ワードプレスの管理画面から
「外観」→「テーマ」を見てみましょう。



外観

テーマ

ウィジェット

メニュー

ヘッダー

背景

テーマ編集

プラグイン 10

ユーザー

ツール

設定

携帯表示

メニューを開じる

利用可能なテーマ

SINKA free
wordpressテーマはここにたどり着く

有効化 ライブプレビュー 説明

削除

このように、新しくインストールされていますので
「有効化」をクリックしてテーマを適用すればOKです。

◆ アクセス解析を申し込む

ワードプレスをインストールして、テーマを変更したら、プラグインという拡張機能の設定を進めていくのですが、その際に、アクセス解析の申し込みをしておかないと進められない項目がありますのでここで手続きを済ませておきましょう。

アクセス解析は今後のブログ運営でも非常に重要な要素のひとつです。

何をどうすればアクセスを伸ばせるのか、売り上げを最大化できるか、の手がかりになるのが「**アクセス解析**」です。

アクセス解析を導入すれば、あなたのブログの読者さんが

- ▲ 1日何人来てくれているのか
- ▲ どこから来てくれているのか
- ▲ どんなキーワードでこのブログにやってきたのか
- ▲ 一人当たり平均で何ページ読んでくれているのか
- ▲ 一人当たり平均で何秒、サイトにとどまっているのか

など、詳しいデータを見ることができます。

アクセス解析の詳しい分析方法や傾向と対策などは実際に記事を書きながら解説していきます。

ここでは、アクセス解析の設置方法を説明していきますから、手順に沿って行なってください。

● Google Analyticsの申し込み

アクセス解析にも、様々なタイプのものがありますが、

ここでは無料で使えて、しかも高機能な

Google Analytics（グーグルアナリティクス）の申し込み方法をお話していきます。

グーグルアナリティクス以外にも、

無料で使えて高機能なアクセス解析はたくさんありますが、

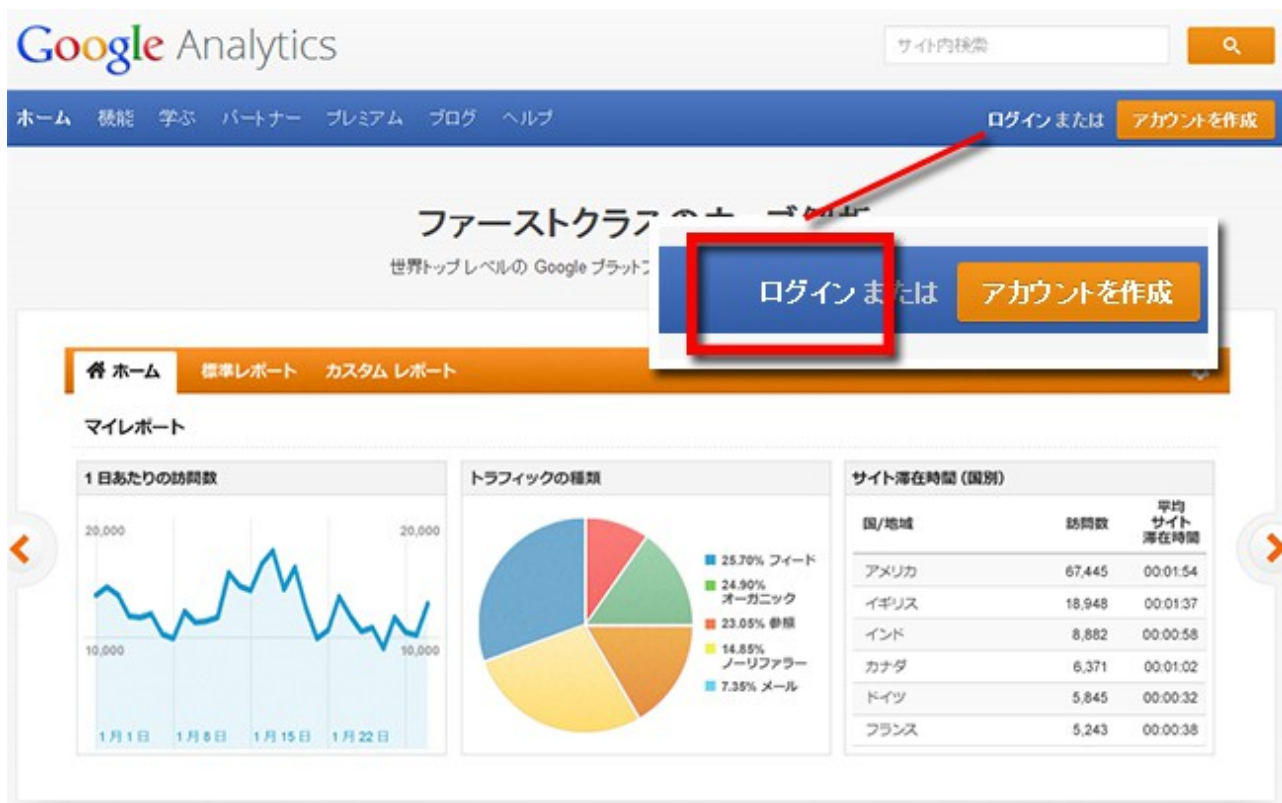
グーグルアナリティクスなら、私たちが収入源として主に使う

「グーグルアドセンス広告」と連動して、クリック率など、

総合的にブログのアクセス状況を見ることができますのでおすすめです。

まずはグーグルアナリティクスにアクセスしましょう。

http://www.google.com/intl/ja_ALL/analytics/



The screenshot shows the Google Analytics homepage. At the top, there is a search bar and navigation links. A red box highlights the 'ログイン または アカウントを作成' button. Below this, there are three main sections: 'マイレポート' (My Reports), 'トラフィックの種類' (Traffic Types), and 'サイト滞在時間 (国別)' (Site Engagement Time by Country).

マイレポート

1日あたりの訪問数

20,000
10,000

1月1日 1月8日 1月15日 1月22日

トラフィックの種類

25.70% フィード
24.90% オーガニック
23.05% 参照
14.85% ソーシャル
7.35% メール

サイト滞在時間 (国別)

| 国/地域 | 訪問数 | 平均サイト滞在時間 |
|------|--------|-----------|
| アメリカ | 67,445 | 00:01:54 |
| イギリス | 18,948 | 00:01:37 |
| インド | 8,882 | 00:00:58 |
| カナダ | 6,371 | 00:01:02 |
| ドイツ | 5,845 | 00:00:32 |
| フランス | 5,243 | 00:00:38 |

アドセンスの申請をしたときにGoogle アカウントを作成していますから、
ここでは右上の『**ログイン**』をクリックしてください。

メールアドレスとパスワードの入力画面になりますから、
それぞれ入力して『**ログイン**』 ボタンをクリックしましょう。

Analytics

サイトを改善してマーケティングの投資収益率を向上。

Google では、ターゲット層のトラフィックをさらに増やし、訪問者を顧客に変えるためのお手伝いをしたいと考えています。

Google Analytics を使用すると、費用効果の高いオンライン マーケティング活動やサイトでのユーザーの行動を把握できます。サイトのデザイン改善、関連性の高いトラフィックの獲得、コンバージョンや収益の向上にお役立てください。

簡単な操作で今すぐ無料登録しよう。

[詳細](#)



Google アナリティクスをチームでお使いですか？

メール、カレンダー、オンラインドキュメントを活用して、チーム作業を効率化しましょう。
[Google Apps for Business の詳細](#)

ログイン Google

メール
[redacted]

パスワード
[redacted]

ログイン

アカウントにアクセスできない場合
ログアウトしてから別のユーザーとしてログイン

次の画面で、右側にある『**お申し込み**』 ボタンをクリックしてください。

Google Analytics

[アカウント](#) [ログアウト](#)

サイトのトラフィック分析を 3 ステップで開始できます

1 Google アナリティクスに申し込む



モニターするサイトの基本情報だけでお申し込みいただけます。

2 トラッキング コードを追加する



表示されたトラッキング コードをページに貼り付けます。これにより、サイトへの訪問を Google が把握できるようになります。

3 ユーザー層の詳細を確認する



数時間以内にサイトの詳細データが表示されます。

Google アナリティクスの使用を開始

お申し込み

費用は無料で設定も簡単です。今すぐお申し込みいただけます。

設定画面が開きますので、サイト情報などの必要事項を入力していき、
一番下の『**トラッキングIDを取得**』 ボタンをクリックしましょう。



管理 > 新しいアカウント



新しいアカウント

トラッキングの対象

ウェブサイト

モバイル アプリ

トラッキング方法を選択

機能

☒ Universal Analytics BETA☐ 標準のアナリティクスGoogle アナリティクスの基本機能(ユーザー獲得、ユーザー行動、コンバージョンに関するデータ)
イベントトラッキング

AdWords アカウントのリンク設定



カスタム変数

カスタム ディメンションおよび指標にアップグレード



アカウントの設定

アカウント名

アカウントは構成の最上位レベルであり、1 つ以上のトラッキング ID が含まれています。

[アカウント名入力欄]

プロパティの設定

ウェブサイト名

気になるニュース調べ隊

ウェブサイトの URL

http://

[URL入力欄]

業種 ?

1 つ選択

レポートのタイムゾーン

日本

(GMT++09:00) 東京

データ共有設定 ?

Google アナリティクス アカウントで収集、処理、保存されるデータ(「Google アナリティクス データ」)は、機密情報として厳重に保護されます。Google アナリティクス データは、サービスの提供や改善のため、またはシステムの運営上必要な操作を行うために使用されます。また、まれな例外として、[プライバシー ポリシー](#)に記載されている法的な理由に基づいて使用される場合があります。

データ共有オプションでは、Google アナリティクス データの共有をより詳細に管理できます。[詳細](#)

☒ 他の Google サービスのみ オプション

Google アナリティクスのデータを AdWords や AdSense などの Google サービスと共有することによって、より多くの充実した機能をご利用いただけるようになります。また、個人情報以外のデータを共有していただくことで、Google サービスの改善につながります。お客様のデータは Google サービスに属して使用されず(第三者による使用は認められません)。例を表示

トラッキング ID を取得

キャンセル

このとき、サイトのURLは、http://〜.com/ などのURLのうち、
「http://」と末尾の「/」を取り除き、「〜.com」だけ入力してください。

「Googleアナリティクス利用規約」が表示されますので、
「日本」を選択し、確認の上『同意する』ボタンをクリックしてください。

Google アナリティクス 利用規約

Google アナリティクスをご利用いただくには、まず、お住まいの国または地域の利用規約に同意していただく必要があります。

日本 ▼

Google アナリティクス サービス利用規約

本Google Analytics サービス利用規約(「本契約」)は、Google Inc. (「Google」)と、本契約に署名する法人(「お客様」)により締結されます。本契約は、お客様による標準的Google Analytics(「本サービス」)の利用に適用されます。「同意する」ボタンをクリックすること、登録手続きを完了すること、又は本サービスをご利用になることにより、お客様は、本契約の内容を確認したこと、本契約に同意したこと、及び本アカウントの所有者のために行い、同者を本契約に拘束する権限を有することを了承するものとなります。上記を約因として、両当事者は以下のとおり合意するものとします。

1. 定義

「アカウント」とは、本サービスの課金アカウントを指します。プロパティについて発生するサービス料金の算出は、そのプロパティに関して作成されている全プロファイルのヒット数を合算して行

同意する 同意しない

これで「トラッキング情報」の画面が開きます。

The screenshot shows the Google Analytics interface. On the left, the 'Property' (プロパティ) dropdown is set to '気になるニュース調べ隊'. The main content area is titled 'Tracking ID' (トラッキング ID) and shows the ID 'UA-111111111-1'. Below this, it explains that this code is used for tracking on the website. A red box highlights the Tracking ID. Another red box highlights the tracking code snippet, which is a JavaScript code block starting with '<script>' and ending with '</script>'. The code includes the Google Analytics tracking code for the UA-111111111-1 property.

これで、グーグルアナリティクスへの申し込み自体は終わりです。

**ただし、まだ、実際にアクセスを解析するための目印を、
あなたのサイトに埋め込む作業が残っています。**

この、トラッキングID、もしくはトラッキングコードを、
あなたのWordPressブログに埋め込むことでアクセス解析がはじまります。

本教材では、トラッキングIDを使い、
あとでテンプレートを変更しても対応できるように
プラグインにてアクセス解析を設定します。

この部分は、**別冊02 プラグインマニュアル**にて解説していますので、
のちほど、そちらでブログとの連動作業を行っていきます。

◆ ワードプレスの拡張機能「プラグイン」

ワードプレスには「**プラグイン**」という拡張機能がものすごく充実していて、これらをうまく使うことで、もっと作業効率を上げたり、もっとお客様に読んでもらいやすくしたり、など、ブログを自由にカスタマイズすることができます。

この「プラグイン」ですが、非常に幅広く、さまざまな機能に対応したものが出回っていて、この本編で全部書くとそれだけで1冊使ってしまうので、別冊を用意しました。

『別冊02.ワードプレスプラグインのインストール』です。

ご購入者様サイトから個別でダウンロードすることもできます。

まずは、この別冊をひととおり読み、別冊に書かれているプラグインを入れる作業を行ってください。

たくさん数がありますが、プラグインのインストール自体は非常に簡単です。本書（この続きの部分）では、プラグインはすでに導入されているという前提で話をすすめますので、ここから読み進める前に、プラグインの導入作業を終わらせておいてください。

この **別冊02.ワードプレスプラグインのインストールマニュアル**を進めれば、サイトに必要なサイトマップの設置や、先ほど申し込んだアクセス解析をブログに連動させたり、記事を書きやすくするタグの設置なども完了します。

また、ワードプレスは使用するテンプレート（テーマと呼びます）ごとに、細かいカスタマイズ方法があります。

ですので、

- ▲ **ワードプレス全体で使えるカスタマイズ（プラグインなど）**
- ▲ **自分が使用するテンプレートによって設定が変わるカスタマイズ**

の2種類のカスタマイズを使い分ける必要があります。

もし、お手持ちのワードプレステンプレートがあれば、
そのテンプレートごとに、細かい設定があるはずですので、
そちらの取り扱い説明書もご一読くださいね。

◆ サイトタイトルとキャッチコピーを変更する

サイトタイトルやキャッチコピーは、ワードプレスの管理画面から簡単に変更することが出来ます。



管理画面の「**設定**」→「**一般**」をクリックしましょう。

赤枠の部分に、自分で好きなサイトタイトルやキャッチコピーを入れます。
入力し終わったら「**設定を保存**」をクリックして保存しておきましょう。



◆ サイドバーを作ってみよう

ワードプレスでは、サイドバーを「**ウィジェット**」という機能を使って簡単に作ったり外したりすることができます。

ワードプレスの管理画面から、「外観」⇒「ウィジェット」と進みましょう。



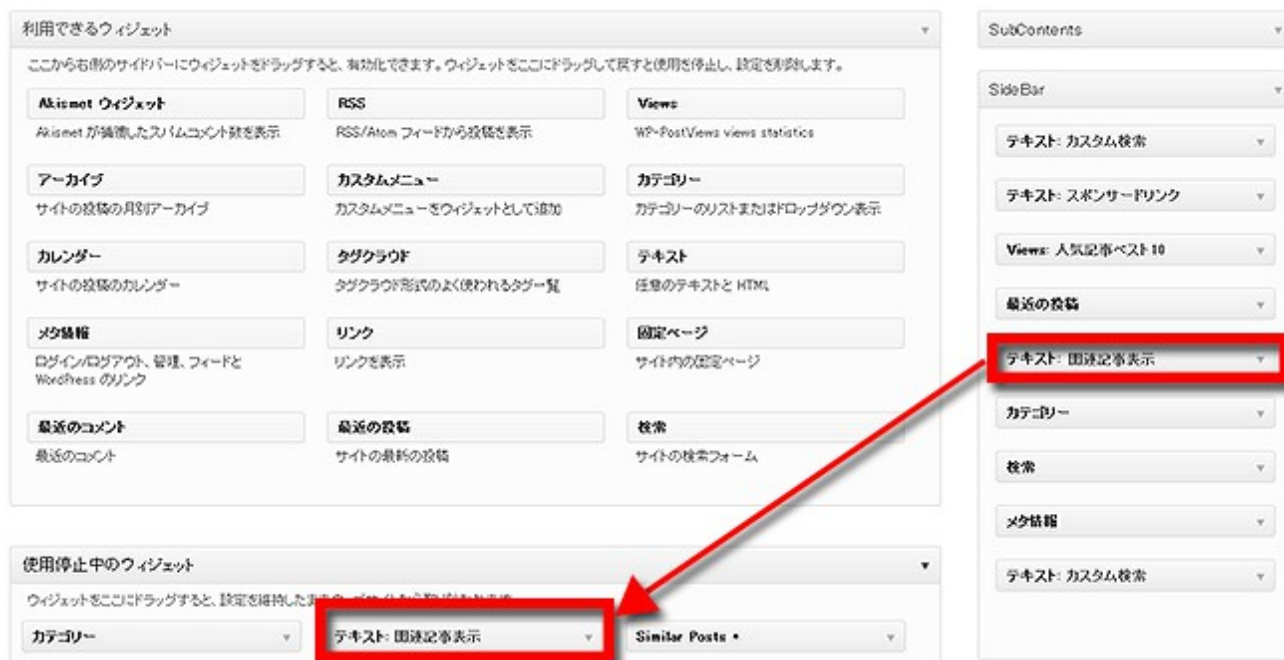
図のように、「利用できるウィジェット」と、「利用停止中のウィジェット」の2つのコーナーが出てきます。

「利用できるウィジェット」には、すでにさまざまなコーナーができていて、自分で設置したいコーナーを、該当する箇所にぎゅーっと移動させるだけで使えます。

また、中には自分で好きなように編集できるウィジェットもあり、編集したウィジェットを一時的に利用停止にすることもできます。



このように、**利用できるウィジェット**の中から、
使いたいウィジェットをクリックしたままぎゅーっと移動させれば、
好きなコーナーを好きな位置に設置することができます。



利用停止中のウィジェットを使えば、自分で設定したウィジェットを
一時的にサイドバーから外しても、その設定を維持することができます。

それでは、実際にサイドバーを作ってみましょう。

一番最初にサイドバーに入れておきたいのは、

- テキスト（中身は空白で、好きなものを入れることができる）
- Views（別冊02プラグインマニュアルにて導入するプラグイン）
- カテゴリー
- アーカイブ
- 最近のコメント
- 最近の投稿
- WP-Cumulus（別冊02プラグインマニュアルにて導入するプラグイン）

このあたりでしょう。

3カラムのテーマを使っている場合、

クリックしてほしいものをできるだけ**右側**に配置しましょう。

これは、日本人は右利きが多いため、

右サイドバーの方がクリックされやすいといわれているためです。

ただし、配置の位置や順序などは、ブログによって個性が出るため、絶対にこの配置が正しい、というものはありません。

書く記事のジャンルやブログのデザイン、集まる読者層など、100個ブログがあれば100通りのベストな配置があるのです。

ですから、クリック率やアクセス解析のデータを見ながら、あなたにとって最適な配置を徐々に検証していく必要があります。

◆ 投稿ページと固定ページ

ワードプレスには、大きく分けて2つの記事作成ページがあります。
それが、「**投稿ページ**」と「**固定ページ**」です。

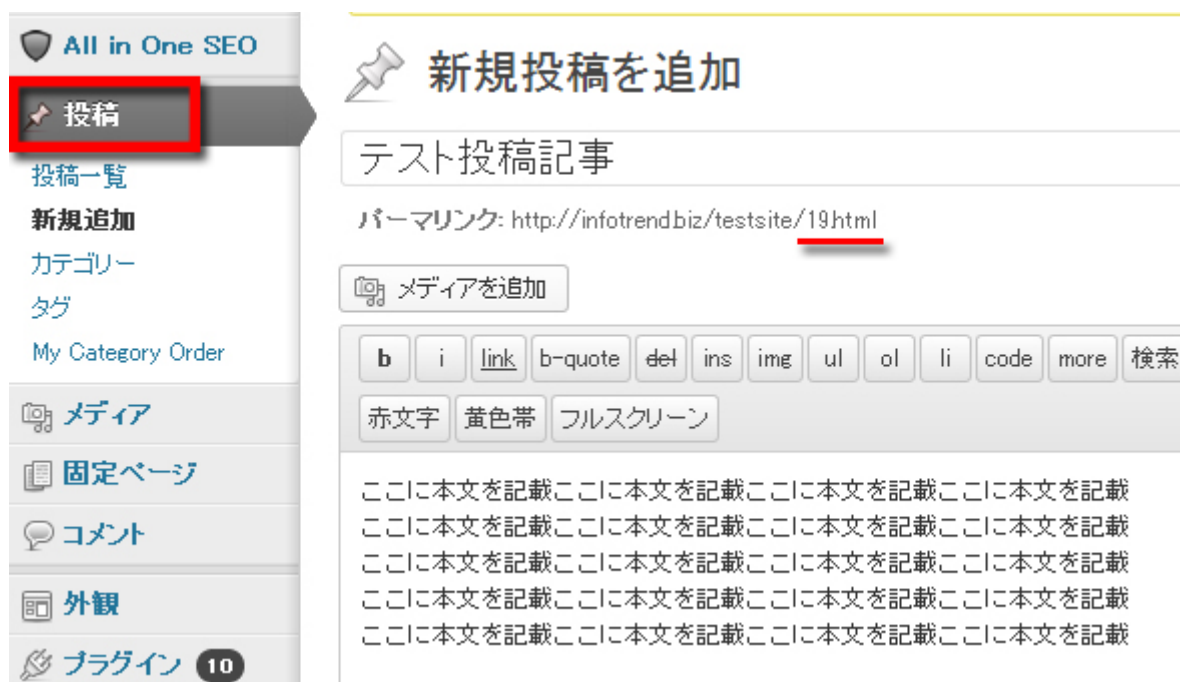


投稿ページは主に、普段記事を書くときに使い、
固定ページはちょっと特殊なページを作るときに使います。

特殊なページとは、サイトマップのページや運営者情報、
お問い合わせページを作っている人はそのお問い合わせページなど、
通常の記事とは違う、普通の記事とは区別したいページのことです。

この2つは、記事を書く画面が、パッと見た限りほぼ同じですから、
どちらに書いてもよさそうなものなのですが、
ブログでの表示が全く違うので、正しく使い分ける必要があります。

通常の投稿記事は、自動的に番号が割り振られ、
設定したカテゴリー別に仕分けされ、
「最新の投稿」コーナーや「新着記事」コーナーなどにも自動的に表示されます。



別冊 02 プラグインマニュアルのとおりプラグインを設定していた場合、
上の図のように、記事を書いたときに自動的に番号が割り振られ、
この URL 形式は変更することが出来ません。

※ お使いのテーマ（テンプレート）によっては、パーマリンクの指定があり、
割り振られた番号がそのまま URL に表示されなかったり、
テンプレートの仕様で URL の形式を変更できるものもあります。

対して、**固定ページ**では、記事を書いて更新しても、
そのままではブログのどこにも表示されません。

最新記事や人気記事などにも表示されませんから、
**あやまって普段から固定ページに記事を書いてしまうと、
読者の目に触れないページがいくつも出来上がってしまいます。**

そのかわり、固定ページでは、URL 形式を自由に変更することができます。

All in One SEO

投稿

メディア

固定ページ

固定ページ一覧

新規追加

コメント

外観

プラグイン 10

ユーザー

ツール

新規固定ページを追加

固定記事テスト

パーマリンク: <http://infotrendbiz/testsite/固定記事テスト.html>
編集

メディアを追加

b i link b-quote del ins img ul ol li code more 検索

赤文字 黄色帯 フルスクリーン

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
 ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
 ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
 ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
 ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

このような表示形式を、

新規固定ページを追加

固定記事テスト

パーマリンク: <http://infotrendbiz/testsite/testkiji.html>
OK キャンセル

このように変更し、自分で好きな形に URL を変えられます。

新規固定ページを追加

固定記事テスト

パーマリンク: <http://infotrendbiz/testsite/testkiji.html>
編集

よく使うページやよく案内するページなど、
覚えやすいURL形式に変えておくと便利ですね。



新規固定ページを追加

お問い合わせ

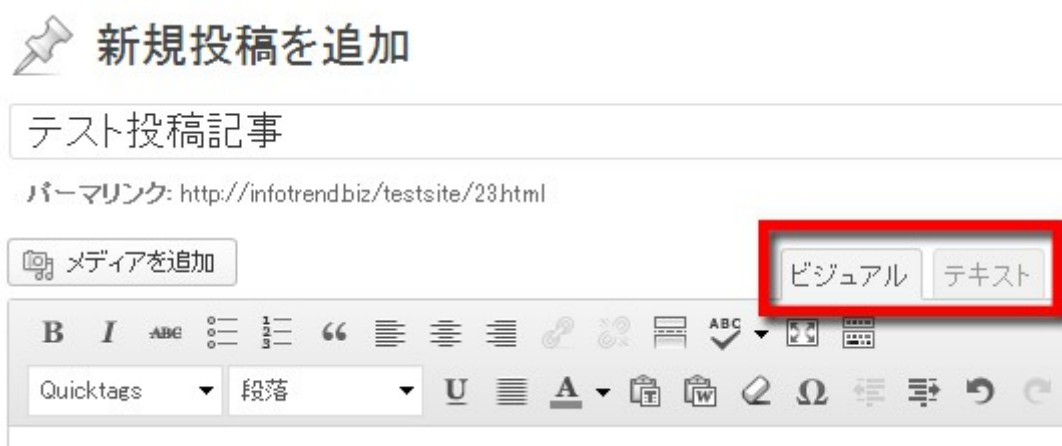
パーマリンク: <http://infotrendbiz/testsite/mail.html>

編集

◆ 記事を書いてみよう

それでは、実際に記事を書いてみましょう。

まずは、ワードプレスをインストールしたときにデフォルトで用意されている、ビジュアルリッチエディタを解説します。



記事を書く欄の右端に、「ビジュアル」「テキスト」というタブがあり、用途に応じて使い分けて記事を書いていきます。

テスト投稿記事

コメントをどうぞ



昔々あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。

おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に行きました。

すると、大きな桃が上流からドンブラコドンブラコと流れてきました。

例えば、実際のwebサイトでこのように見える文章ですが、
このように、文字を太くしたり、大きくしたり、色をつけたりするには、

このように、記事を書くときに「**ビジュアル**」タブを使えば、
ワープロソフトのように、装飾後の文字を見ながら記事を書くことができます。

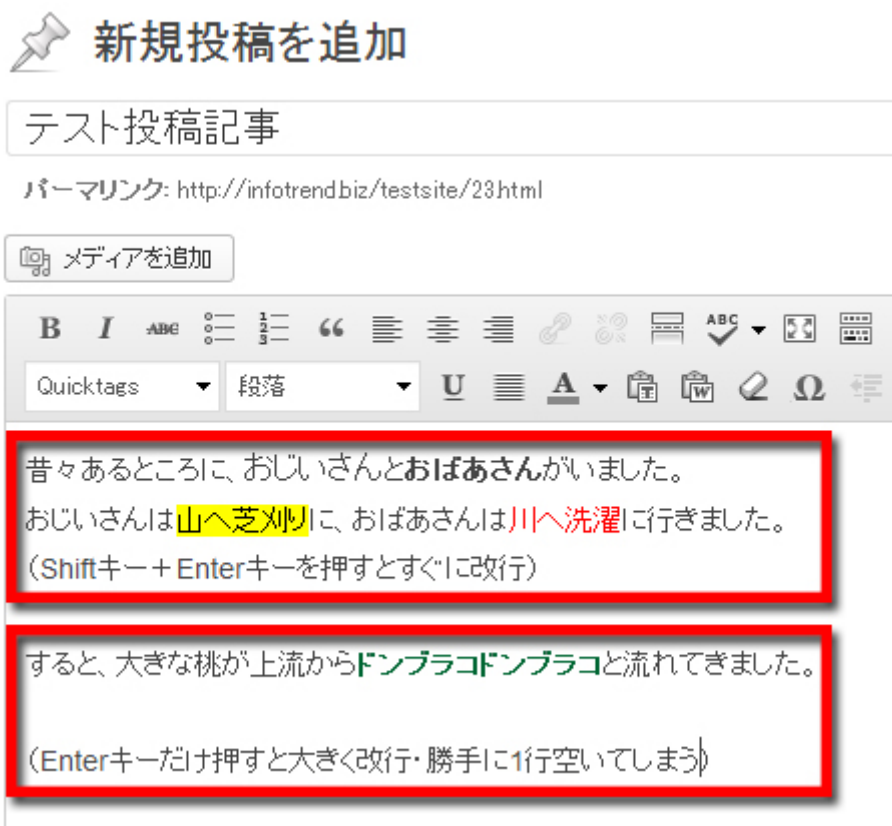
ただし、このビジュアルエディタでは、
直接HTMLタグを記載しても、正しく反応してくれません。
特に、アフィリエイトリンクを貼る時など、
ビジュアルエディタでは正しくリンクが作動しませんので注意しましょう。

アフィリエイトリンクなど、HTMLタグを直接貼る時には、
ビジュアルではなく**テキスト**エディタを使います。



テキストエディタでは、このように、文字装飾タグやリンクタグなどの
HTMLタグがそのまま表示されます。
プラグインマニュアルで設定したプラグイン「AddQuicktag」の設定も、
そのまま表示されます。

最初はワープロソフトのように装飾後の文字が見えるビジュアルエディタの方が見やすくてもいいかもしれませんが、ビジュアルエディタでは、改行に注意が必要です。



行を変えるときに、Enterキーだけで改行すると、勝手に1行空いてしまいます。連続して改行するときには、**Shiftキーを押しながらEnterキーを押して改行**しましょう。

でも、いちいちビジュアルタブとテキストタブを行ったり来たり、切り替えながら記事を書くのは面倒だ、どうせ、よく使うHTMLタグは「AddQuicktag」に登録してあるし、ビジュアルタブよりも、実際のブログのページを見たほうがいいし、という場合、ビジュアルタブをなくしてしまうこともできます。

ワードプレスの管理画面から、「ユーザー」⇒「あなたのプロフィール」と進み、「ビジュアルリッチエディタを使用しない」にチェックを入れて保存します。

All in One SEO

投稿

メディア

リンク

固定ページ

コメント

お問い合わせ

外観

プラグイン 8

ユーザー

ユーザー一覧

新規追加

あなたのプロフィール

ツール

設定

プロフィール

個人設定

ビジュアルエディター

☒ ビジュアルリッチエディターを使用しない

管理画面の配色

☐

ブルー

☒

グレー

キーボードショートカット

☐ コメントモデレーション用のキーボードショ

ツールバー

☒ サイトを見るときにツールバーを表示する

名前

ユーザー名

名

姓

すると、このように、ビジュアルやテキストといったタブが消え、
テキストエディタだけになります。

投稿の編集

新規追加

テスト投稿記事

パーマリンク: <http://infotrendbiz/testsite/23.html>

短縮 URL を取得

メディアを追加

b i link b-quote del ins img ul ol li code more 検索 タグを開じる

+1.5 +2 +3 +4 h3 h4 ピンク ピンク帯 太字 緑文字 赤文字 黄色帯

フルスクリーン

昔々あるところに、>おじいさんと**おばあさんがいました。**

おじいさんは>山へ芝刈りに、おばあさんは>川へ洗濯に行きました。

最初のうちは、HTMLタグのこともよく分からないし、
ビジュアルエディタのように、パッと見て分かりやすい表示の方が
記事を書きやすいとは思いますが、できれば早い段階で、
HTMLタグがそのまま表示されるテキストエディタに慣れていきたいですね。

その大きな理由が、ビジュアルエディタで見る記事本文と、
実際のブログ記事では横幅が違うため**改行位置がずれやすい**ことです。



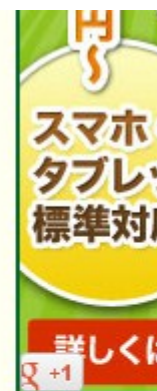
ビジュアルエディタで記事を書いているときには、
読みやすく、十分な余白を取ってバランスよく文字を書いているつもりでも、
実際に記事を公開してみると、

ただ、少しだけ車の交通量が多い道になりましたので、受ける感じはだいぶ違ったものになっていました。

いつもは、音楽をイヤホンから聞きながら、マイペースで歩いているのですが今日は、少しオーバーペース気味だったようです。

いつもは2Kmを約30分で歩くのですが、今日は2Kmを20分で歩いた事になりますので
随分と早歩きだったと思います。

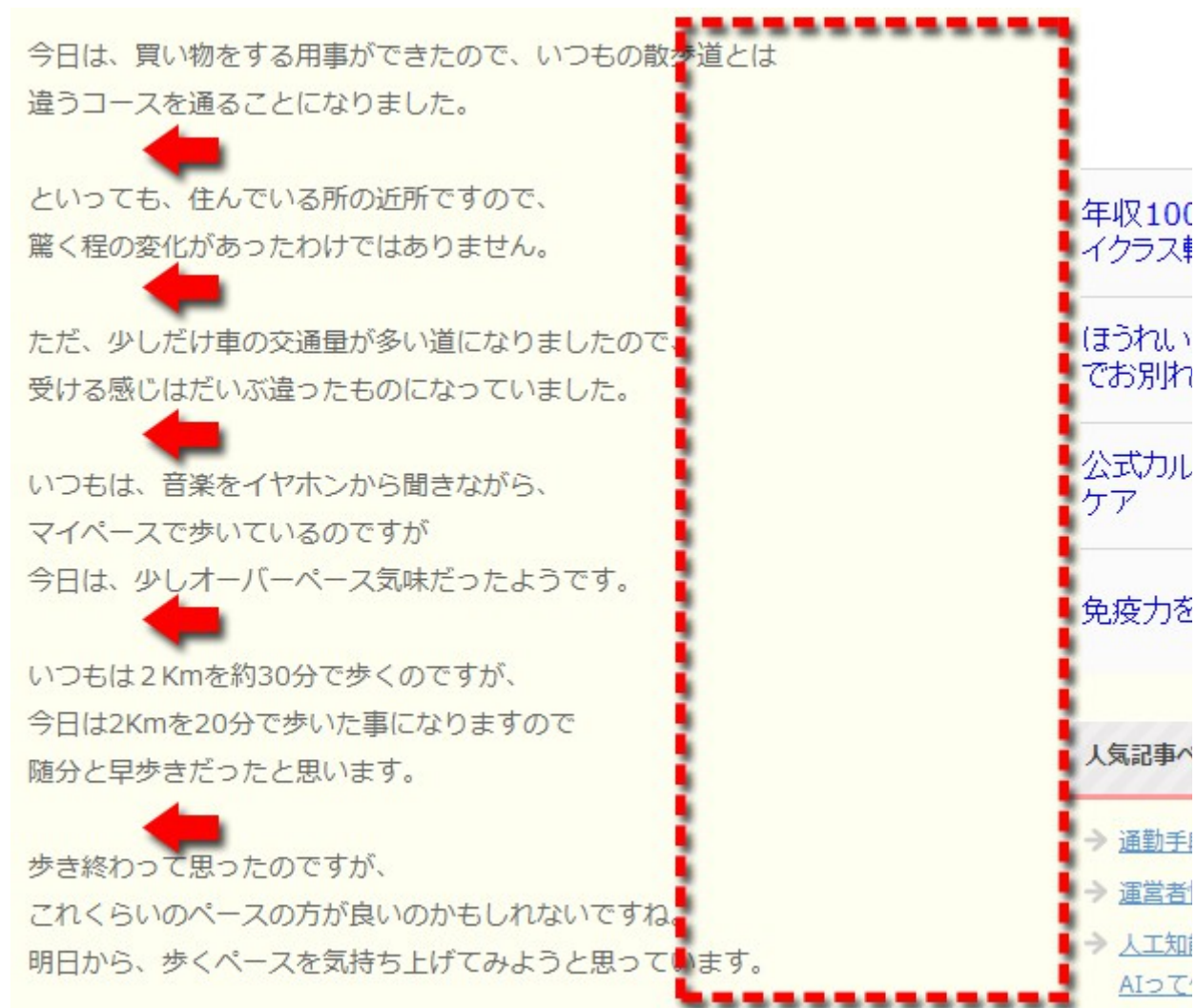
歩き終わって思ったのですが、これくらいのペースの方が良いのかもしれないですね。
明日から、歩くペースを気持ち上げてみようと思っています。



人気記事ベスト

- [通勤手段](#)
- [運営者情報](#)
- [人工知能](#)

このように、横幅に入りきらずにあふれてしまったりするのです。
実際のブログで記事が表示されるメインカラム部分の横幅は、
使っているテンプレートによってさまざまですから、
自分の実際のサイトを確認しながら記事を書いていきましょう。



このように、**2～3行を目安に1行の空白をあけると**
文字が読みやすくなります。

また、メインカラム部分の横幅いっぱい文字を書き入れるよりも、
3分の1くらいを余白として残しておくと、美しく見えます。

単に美しく見えるだけでなく、読者さんにとって、
読み疲れを起こしにくいという利点もあります。

通常、webサイトは縦に長く出来ています。
ですから、読者さんは、記事を読みながら、目線を上下に動かしています。

もし、横幅いっぱい文字を書き入れていると、
読者さんは、目線を上下だけでなく、左右にも動かさないといけません。

これが、読み疲れを引き起こす原因になってしまうのです。

できるだけ、目線を動かさなくても文字が読めるように、
縦にコンパクトに文字を書き入れたほうが読者さんに優しいですね。

かといって、このように、意味の通らないところで、
ブチブチと文章を切って改行してはかえって読みづらくなります。

今日は、買い物をする用事ができたので、いつも
の散歩道とは違うコースを通ることになりました。

といっても、住んでいる所の近所ですので、驚く
程の変化があったわけではありません。

ただ、少しだけ車の交通量が多い道になりました
ので、受ける感じはだいぶ違ったものになってい
ました。

いつもは、音楽をイヤホンから聞きながら、マイ
ペースで歩いているのですが今日は、少しオーバ
ーペース気味だったようです。

息継ぎをする、**自然なタイミング**で、**早めに改行**するようにしましょう。

◆ 記事に画像を入れてみよう

次は、ワードプレスの記事に画像を入れる方法です。

テスト

コメントをどうぞ



ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

「ここに画像」

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

記事を書く画面で、画像を入りたい部分をクリックしてカーソルをおき、
「メディアを追加」をクリックしましょう。



すると、メディアアップローダーが開きます。



図のように、「ファイルをアップロード」をクリックしましょう。



このような画面が開きます。

挿入したい画像をサイトに取り込むには、2種類の方法があります。

A. 画像ファイルそのものをドラッグする方法

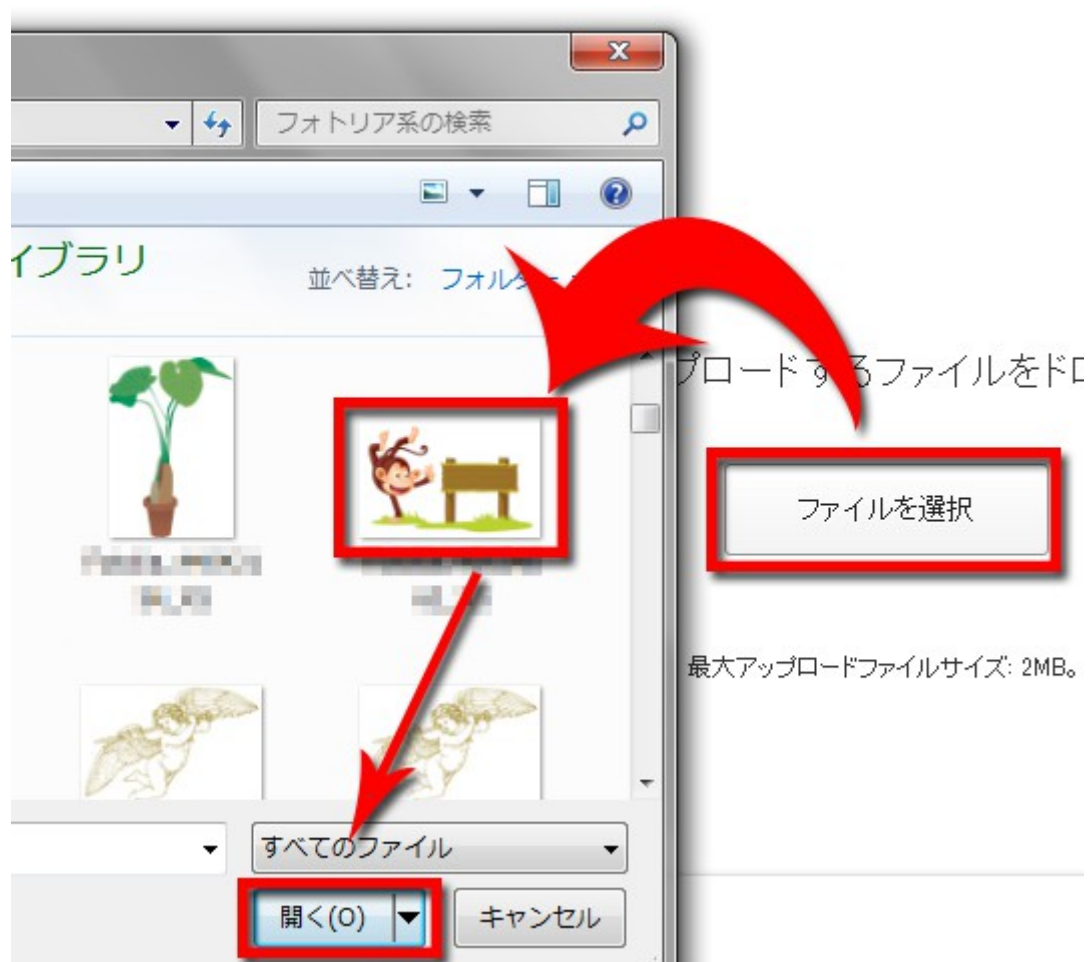


図のように、画像ファイルをクリックしたまま、赤い枠の中にドラッグするだけで画像を取り込むことができます。

いっぺんにいくつものファイルを取り込むことも可能です。

B. 「ファイルを選択」ボタンをクリックして画像を指定する方法

「ファイルを選択」ボタンをクリックすることで、
パソコン内部のデータを表示したウィンドウが開きます。
そのなかから、パソコン内のデータを直接指定して画像を取り込むことができます。



図のように、画像を選んだら「開く」をクリックするか、
画像をダブルクリックすれば、ワードプレスに画像が取り込まれます。

一度に1枚の画像しか取り込めません。

複数の画像を取り込む際には、そのつど、「ファイルを選択」をクリックしてください。

画像を取り込んだら、記事に挿入します。

もし、画像そのもののサイズなどをまったく気にしないのであれば、

挿入したい画像をクリックして「投稿に挿入」ボタンをクリックすればOKです。



けれど、そのままのサイズでは画像が大きすぎてはみ出してしまうようなときには、

「画像を編集」ボタンをクリックすることでごく簡単な画像編集が出来ますし、

画像の中身までは見る事ができない検索エンジンのために、

「この画像は～～の画像ですよ」という解説を入れたり、

読者さんのために、画像に注釈を入れることもできます。



この、「画像を編集」をクリックすると、
別ウィンドウが開いて、画像編集画面が表示されます。



主に使うのはこの、**画像の縮小**なのですが、
他にもたくさんの機能がありますし、それを解説したサイトも数多くありますので
インターネットで検索して調べてみるといいでしょう。

画像の拡大縮小
元のイメージの縦横比を保存したまま拡大縮小できます。画像の質を保つため、拡大縮小はトリミングや回転など他の操作よりも前に行いましょう。拡大するとぼやけた画像になってしまう場合があるので注意してください。
元のサイズ: 423 × 283
423 × 283 **伸縮**

保存
アップロード日時: 2013年7月11日 @ 16:52
ファイルの URL:
http://infotrendbiz/testsite/wp-content/uploads.
ファイル名: [redacted].jpg
ファイル形式: JPG
サイズ: 423 × 283
[完全に削除する](#) **更新**

画像を編集したら、「更新」ボタンをクリックしましょう。
すると、この画面ではなく、先ほどの記事を書いていた画面で、
メディアアップローダーの表示が変わります。

メディアを挿入
ギャラリーを作成
アイキャッチ画像を設定
URLから挿入

メディアを挿入
ファイルを上ロード | メディアライブラリ
すべてのメ [dropdown] 検索
[Image of a monkey pointing to a sign] [checkmark]
添付ファイルの詳細
Fotolia_40654863_XS.jpg
2013年7月11日
423 × 283
再読み込み
[完全に削除する](#)

「再読み込み」をクリックすれば、編集後の画像が取り込まれます。

あとは、細かい設定を加えていきましょう。

添付ファイルの詳細



Fotolia_40654863_XS.jpg

2013年7月11日
423 × 283

[画像を編集](#)
[完全に削除する](#)

タイトル
Monkey sign

キャプション
お猿さんだよ！

代替テキスト
猿の画像

説明
Illustration of a monkey on a sign

添付ファイルの表示設定

配置
中央

リンク先
メディアファイル
<http://infotrendbiz/tests>

サイズ
中 - 300 × 200

- タイトル

後で自分で画像を整理しやすいように
画像に名前をつけることができます。

- キャプション

サイトの表示に、短く注釈をつけることができます。

- 代替テキスト

サイトに画像がうまく表示されないときに
この画像が何の画像かを表示します。
検索エンジンに、画像の中身を知らせる効果がありますので
必ず設定しておきましょう。

- 説明

自分用のメモを残すことができます。

- 配置

回り込みを指定します。
画像の横に文字を並べて書きたいときには、
右か左、好きな方の回り込みを指定します。

- リンク先

基本的にはこのままでかまいませんが、
画像リンクとしてURLを指定することもできます。

- サイズ

表示させる画像サイズを選びます。
編集したそのままのサイズを使う場合は「フルサイズ」にします。

すべて指定したら、「投稿に挿入」をクリックします。



すると、このように、画像のタグが挿入されます。



投稿の編集

新規追加

テスト投稿記事

パーマリンク: <http://infotrend.biz/testsite/19.html>

投稿を表示

短縮 URL を取得

メディアを追加

b i link b-quote del ins img ul ol li code more 検索 タグを閉じる +1.5 +2
+3 +4 h3 h4 ピンク ピンク帯 太字 緑文字 赤文字 黄色帯 フルスクリーン

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

```
[caption id="attachment_6" align="aligncenter" width="300"]<a  
href="http://infotrend.biz/testsite/wp-  
content/uploads/Fotolia_40654863_XS.jpg"></a> お猿さんだよ！[/caption]
```

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

実際の投稿ではこんな感じで表示されます。

テスト投稿記事

コメントをどうぞ



ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載



ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

◆ カテゴリーをつくろう

本教材では、さまざまなジャンルの記事をたくさん書き溜めていきます。
無造作に書き散らしたままでは、後でどんな記事があるのかを振り返るのが大変ですし、
読者さんだって、もっと読んでもらえたかもしれないのに、
どこを読んでいいかわからずに帰ってしまうことにもなりかねません。

カテゴリーを設定して、おおまかに記事を分類することで、
関連記事を探しやすくしていきましょう。

このとき、カテゴリーを最初にたくさん設定する必要はなく、
大まかなまとまりだけを作っていくといいでしょう。

あまりに細かくカテゴリー分けしてしまうと、
却って使いづらくなりますし、関連記事表示が出来にくくなります。

例えば、

- SEO
- ワードプレス
- HTMLサイト
- 無料レポート
- WEBデザイン

などのように、ざっくりと大まかに設定していきましょう。

もちろん、後から、「WEBデザイン」を「画像加工」と「テンプレート」に分けたり、
新しく「無料オファー」などのカテゴリーを追加したり、
「ワードプレス」の下に「プラグイン」や「テーマ」を追加したりすることもできます。

All in One SEO

投稿

投稿一覧
新規追加
カテゴリ
タグ
My Category Order

メディア
固定ページ
コメント
外観
プラグイン 10
ユーザー
ツール
設定
携帯表示
メニューを開じる

カテゴリ

新規カテゴリを追加

名前

サイト上に表示される名前です。

スラッグ

“スラッグ”は URL に適した形式の名前です。通常はすべて半角小文字で、英数字とハイフンのみが使われます。

親

なし

タグとは異なり、カテゴリは階層構造を持つことができます。たとえば、ジャズというカテゴリの下にビバップやビッグバンドという子カテゴリを作る、といったようなことです。これはオプションです。

説明

この説明はデフォルトではあまり重要な意味を持ちませんが、これを表示するテーマの中にはあります。

一括操作

名前
オモシロニ
健康
日記記事
未分類
美容
雑学
名前

一括操作

メモ:
カテゴリを削除して移動されます。
[カテゴリからタグへ](#)

新規カテゴリを追加

図のように、「投稿」→「カテゴリ」から、
作りたいカテゴリを入力して「新規カテゴリを追加」をクリックすると、
新しいカテゴリが作成されます。

カテゴリは、通常はひとつの記事に対してひとつだけ割り当てますが、
「人気のWordPressテーマベスト10」などのような、
どちらにも当てはまりそうな話題の場合、カテゴリを複数割り当てることができます。
(「WordPress」にも「WEBデザイン」にも属する記事、ということになりますね)

◆ タグをつけてみよう

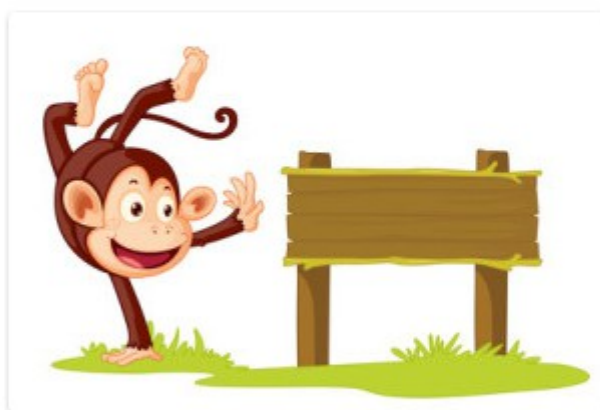
タグとは、記事につける目印のようなもので、
カテゴリーとは別に、キーワードで記事を分類できる機能のことです。

テスト投稿記事

コメントをどうぞ



ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載



お猿さんだよ！

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

カテゴリー: 未分類 タグ: サル, テスト, 記事 | 投稿日: 2013年10月11日 | 編集

例えば、このように、「サル」「テスト」「記事」といったキーワードを
記事の中に仕込んでおくことで、
タグキーワードごとに記事が分類され、探すことができるようになります。

例えば、このように、おんなじキーワードでタグ付けされた記事を
一覧で表示してくれるので、読者さんにとっても記事が探しやすいですね。

タグ : WordPress




09.02

投稿記事と固定ページの違い

WordPressでブログ記事を書くときには、「投稿記事」と「固定ページ」という、2種類の選択ができます。一見、見た目は変わらないのですが、この2つには、大きな違いがあるんです。(続きを読む...)

 [WordPressをはじめよう](#)

 [WordPress](#), [カスタマイズ](#), [ワードプレス](#), [固定ページ](#), [投稿記事](#)


 コメントは受け付けていません。



09.02

ドラッグ&ドロップでサイドバーが作れる『ウィジェット』

カスタマイズの自由さって、WordPressの醍醐味のひとつですよ！ワードプレスでは、サイドバーの編集も、ドラッグ&ドロップで思い通りにできちゃいます。実際に、動画で解説していますので、4分程度、お付き合いください...

 [WordPressをはじめよう](#)

 [WordPress](#), [ウィジェット](#), [カスタマイズ](#), [サイドバー](#), [ワードプレス](#)

 コメントは受け付けていません。

このように、記事を書いたときに、キーワードをタグ付けしておく、
あとでブログ記事がたくさん増えたときでも記事を探しやすくなります。

📌 投稿の編集 新規追加

テスト投稿記事

パーマリンク: <http://infotrendbiz/testsite/19.html> 投稿を表示

短縮 URL を取得

 メディアを追加

b *i* link **b-quote** ~~del~~ **ins**  **ul** **ol** **li** `code` more

検索 タグを開じる +1.5 +2 +3 +4 h3 h4 ピンク ピンク帯

太字 緑文字 赤文字 黄色帯 フルスクリーン

ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載
ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載ここに本文を記載

```
[caption id="attachment_6" align="aligncenter" width="300"]<a href="http://infotrend.biz/testsite/wp-content/uploads/Fotolia_40654863_XS.jpg"><img
```

公開

フォーマット

カテゴリー

タグ

追加

タグが複数ある場合はコンマで区切ってください

✕ サル ✕ テスト ✕ 記事

[よく使われているタグから選択](#)

記事を書くときに、図のように、

赤枠の中にキーワードを入れて「追加」をクリックするとタグが追加されます。

もしくは、タグが増えてくると、「よく使われているタグから選択」から選ぶことができるようになりますので、選んで使います。

ただし、タグの取り扱いは少し注意が必要です
その注意点を見ていきましょう。

- 一度にたくさんつけすぎない

タグをつけると、このように、つけたキーワードで記事を分類した「タグページ（タグアーカイブ）」というページが自動で作られます。



この、タグページ（タグアーカイブ）も、記事のひとつとして検索エンジンに載ってくることから、たくさんタグをつければたくさんタグページができるからアクセスアップのためにタグをどんどんつけたらいいじゃないか、と思うのですが、実は、今の検索エンジンにとって、これは逆効果を招きます。

「●●」というタグを含む記事一覧（タグページ）の中に、記事が1つしかないようなページが、やたらたくさん出来上がってしまうと、「内容の薄いコンテンツ」としてサイトの評価自体が下がってしまうのです。

ひとつの記事に対して、**タグはどんなに多くても5個程度**にとどめておきましょう。

● 類似や重複した言葉に気をつける

タグをつけるときには、似通った言葉に気をつけましょう。

「食べ物」「食物」とか、
「祭り」「お祭り」、
「引っ越し」「引越し」「引越」、
「振り込み」「振込み」「振込」などのように、
同じ意味で、同じような文字の言葉を別々にタグ付けしてしまうと、
似たり寄ったりのタグページがいくつも生成され、検索エンジンの評価を落とします。

あくまでも、キーワードで記事を分類するためのタグですから、
似通ったタグをいくつも作っては、読者さんも混乱しますね。

似通った言葉はひとつにまとめたり、定期的に整理するようにしましょう。

● タグは単語単位でつける

タグは、記事をキーワードで分類するためにあります。
ですので、タグをつけるときには、単語ごとに設定してあげなければいけません。

例えば、
「クリスマス チキン レシピ」
こんなキーワードを使うとすると、

「クリスマス」「チキン」「レシピ」と、
3つの単語をそれぞれつけてやります。

3つの単語を一度に登録する際には、「, (コンマ)」で区切ります。

「クリスマス, チキン, レシピ」

このように、「, (コンマ)」で区切ることで、

3つの単語をいっぺんに登録することができるのですが、

うっかり「, (コンマ)」と「, (読点)」を間違えてしまうと、

「クリスマス、チキン、レシピ」

これ全体を1語とみなして、

「クリスマス、チキン、レシピ」(くりすますてんちきんてんれしぴ)

という、多分すごく需要のないであろうキーワードが出来上がってしまうので注意です。

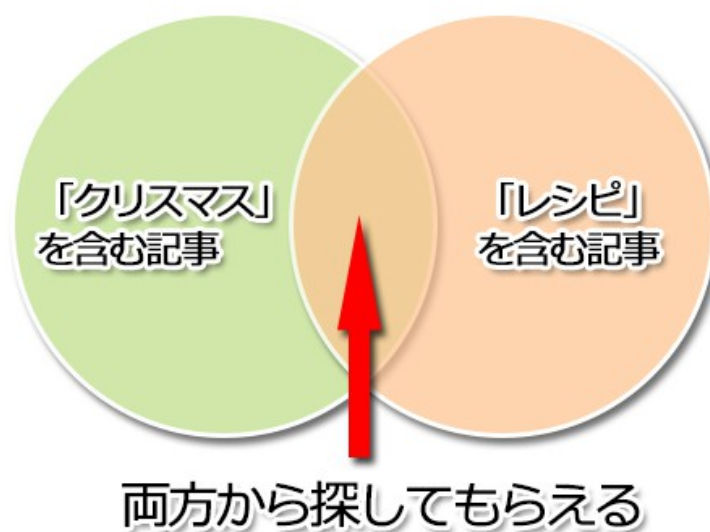
繰り返しますが、タグは記事をキーワードで分類するものです。

ですから、「クリスマス レシピ」とか、「クリスマス、レシピ」のように、

複数のキーワードをくっつけてタグ付けするよりも、

「クリスマス」「レシピ」と、1語ずつ分けてタグ付けしたほうが、

より、効果的に分類できます。



もしも、自分でタグをつけてみて、
正しくつけられているか分からないときには、
実際のブログの画面で、つけたタグキーワードをクリックしてみるといいでしょう。

タグ: シロップ, 保存食, 季節, 手料理, 旬, 梅シロップ, **食べ物**

正しくタグ付けされていれば、単語 1 語だけのタグページが表示されます。



タグは、たくさんつければその分SEO対策に良い、というわけではなく、
今の検索エンジンでは、タグページの乱用はサイトの評価を下げる原因になります。

あくまでも、読者さんが記事を探しやすくするための、
分類方法のひとつ、と考えて使いましょう。

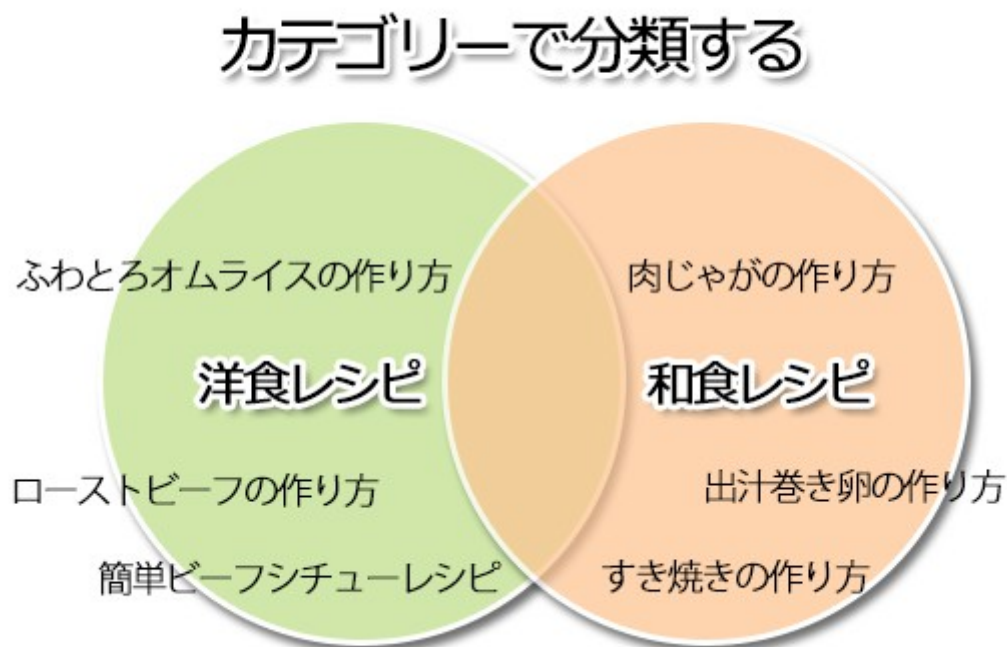
◆ カテゴリーとタグを使いこなそう

これからワードプレスでたくさんの記事を書いていく上で、
カテゴリーやタグの使い方を見てきましたが、
それぞれをどのように使い分けるかの大きなイメージをここで整理しておきましょう。

ここまで読んで、カテゴリーやタグについて、まだぼんやりしかイメージできない、
という方のために、もうちょっと見てみますね。

ブログにたくさんの記事がたまってくると、
何かしら、分類してあげないと使いづらいブログになってしまいます。
その分類で使うのが**カテゴリー**や**タグ**です。

カテゴリーは、記事の大きなテーマごとに大きく分類します。

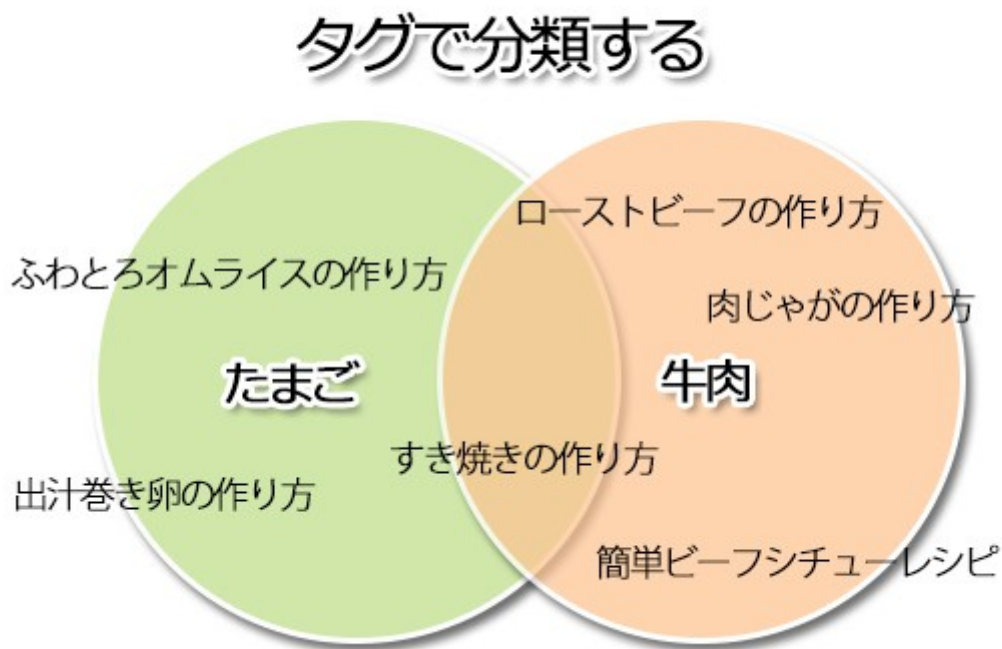


このように、記事のジャンルごとに、大きな分類をしていくのがカテゴリーです。

けれども、違う角度から見たとき、
違った分類方法ができますよね。

例えば、「和風のおかずが作りたいわ」など、
同じカテゴリー内の記事に関心がある読者さんにとっては、
カテゴリーから関連記事を探す方が分かりやすいでしょう。

けれど、「たまご料理について知りたいわ」とか、
「牛肉を使ったレシピについて知りたいわ」といった具合に、
特定のネタについて知りたい読者さんにとっては、
「洋食レシピ」や「和食レシピ」といったカテゴリーよりも、
こちらの方が記事を探しやすくなります。



タグを使いこなすことで、カテゴリー分けだけでは分類しきれない、
違った角度からも記事を検索してもらえるようになります。

◆ ワードプレスのバージョンアップについて

ワードプレスは、日々、開発がすすみ、
すごい勢いで進化し続けています。
ですから、頻繁にバージョンアップが行われています。

バージョンアップされたら、簡単に自分のワードプレスもバージョンアップできますが、
気をつけないといけない注意点があります。

ワードプレスのバージョンアップが行われたら、
管理画面にこのような表示が出ます。



このリンクをクリックすると、バージョンアップ用のページに変わります。

このとき、「WordPress 3.6.1-**ja**」を選ぶようにします。

「WordPress 3.6.1-en US」というのは英語版ワードプレスの更新ですので日本語用の「ja」を選んでください。

WordPress の更新

最終チェック日時: 2013/10/24 4:46 PM [もう一度確認する](#)

重要: アップグレードの前にデータベースとファイルをバックアップしてください。アップグレードについてヘルプが必要な際はWordPress のアップグレード Codex ページをご覧ください。

WordPress の新しいバージョンがあります。

[WordPress 3.6.1-ja](#) | 自動更新するか、手動でパッケージをダウンロードしてインストールできます。

[いまずぐ更新](#) [3.6.1-ja をダウンロード](#) [この変更を非表示にする](#)

[WordPress 3.6.1-en US](#) | 自動更新するか、手動でパッケージをダウンロードしてインストールできます。

[いまずぐ更新](#) [3.6.1-en_US をダウンロード](#)

WordPress 3.6.1 の英語版 (US) をインストールしようとしています。この更新を行うことで翻訳が表示されなくなる可能性があります。ローカライズ版のリリースを待ったほうが良いかもしれません。

更新されている間、サイトはメンテナンスモードになります。更新が完了したら、すぐに元に戻ります。

このバージョンアップですが、まず最初に英語版のバージョンアップが公開され、その数日後に日本語対応版がリリースされる、という流れが多いです。

ですので、もし、「WordPress 3.6.1-en US」しか、画面に表示されない場合は、日本語版が出るまで、数日待ってみてください。

また、バージョンアップのときには、

焦って最新版に更新すると、思わぬバグでサイトを損傷させることがあります。

WordPress 3.7

WordPress 3.7.1

WordPress 3.7.2・・・と、徐々にバージョンが上がっていくのですが、

WordPress のあとの数字をよく見てくださいね。

WordPress 3.7 …このように、2つ目の数字だけのときは、大掛かりなバージョンアップが行われたことを意味します。

WordPress 3.7.1 …このように、3つ目の数字が入っているときには、大掛かりなバージョンアップの**微調整**が入った、つまり、小規模なバージョンアップが行われたことを意味します。

特に、WordPress 3.7 のように、2つ目の数字が変わるような大規模バージョンアップのときには、思わぬバグがあることがあり、まだワードプレスに詳しくない段階だと、何をどう修正したら良いか、途方にくらしてしまうことにもなりかねません。

もし、バグがあれば、数日中に「WordPress 3.7.1」のような、修正版がリリースされます。

また、インターネットで「WordPress 3.7」などと検索すると、最新バージョンで何がどう新しくなったのかなどを解説してくれているサイトも次々出てきますので、慌ててバージョンアップをしないで、数日待って、情報を確認してからバージョンアップするようにしましょう。

◆ スマートフォン対策

ここ数年、爆発的な普及がすすんでいるスマートフォン。

実際、スマホからのアクセスが、無視できないほど増えてきているケースがあります。

普通のWordPressブログは、PC用に作られているため、
スマートフォンで見たときに、このような見え方をします。



これは私の運営するブログのひとつを、
スマホ対応がなされていない状態で
撮影した画像です。

手のひらサイズのスマホ画面の中に、
むりやりサイト全体を表示させているため、
非常に文字が小さくて読みづらく、

読者さんは、自分で、読みたい部分を
拡大しながら読み進めなければいけません。

スマホからサイトに来てくれた読者さんに、スムーズに記事を読んでもらえるように
配慮しないと、せっかくのアクセスを逃してしまうことにもなりかねません。

では、文字が読めるサイズまでサイトを拡大してみます。

正しい「引用」のルールと著作権について

ブログを書いていると、どうしても、

(`・ω・´) > このサイトの記事を紹介したい！

(`・ω・´) > この画像を使わせてほしい！

(`・ω・´) > この記事を丸バクリすれば…ψ(`▽´)ψ

みたいに、よそのサイトの文章や画像などを使わせてほしい、と

ただ、当然、ルールを守らないと著作権違反ですし、
検索エンジンのコピー検知に引っかかってペナルティを受けちゃ
過去の努力まで含めて全部がBANってことになるので気をつけ

そこで、著作権ってものと正しい運用方法について書こうかな、

私的使用のための複製は合法



ルールと著作権について

なくても、

トの記事を紹介したい！

を使わせてほしい！

を丸バクリすれば…ψ(`▽´)ψ ニヒヒ！

『や画像などを使わせてほしい、と思うことってあると思います。

いと著作権違反ですし、
|っかかってペナルティを受けちゃうと、
ANってことになるので気をつけなきゃですね。

、い運用方法について書こうかな、と。

合法



このように、読みやすいサイズまで文字を拡大すると、
文字がスマホの横幅からはみ出てしまいます。

正しい「引用」のルールと著作権について

2013年09月13日 [[WordPressをはじめよう](#)]



ブログを書いていると、どうしても、

(`・ω・´) > このサイトの記事を紹介
したい！

(`・ω・´) > この画像を使わせてほし
い！



このサイトを、スマホ対応にすると、
右図のように表示されます。

サイドバーが表示されなくなり、
メインカラム部分だけが表示されますので
その分画面を大きく表示できますし、
見た目もスッキリして見えますね。

画面のサイズに合わせて文字が自動的に折り返さ
れるので、読みながら左右に動かす必要もなくな
り、上下にスクロールするだけで文字が読めます。

私的使用のための複製は合法

そもそも、基本的にどんな著作物であれ、
著作者の承諾がなくたって、著作物をコピー
することは法律で認められています。

ただし、「**私的使用のための複製**」という制
限がかかっているんです。

分かりやすいのがテレビですね。
テレビ番組は、テレビ局であるとか制作会社
など、著作権で守られているものです。

でも、テレビ番組を無許可で勝手に自宅で録
画したからといって
逮捕されたとか聞いたことがないですよ。

テレビ番組を**自分や家族のために**録画する行
為はOKなんです。

「今日は残業で遅くなるからあのドラマ録画
しておこう」

「このドラマは大好きな俳優さんが出るから
全部録画して何度も見るつもり♪」

「お母さん、今日友達とご飯食べて帰るから
あの番組録画しておいて～～」

こんな感じでテレビ番組を、自分、もしくは
家族のために録画する行為は認められていま
す。



この記事の一部をスマートフォンで読むこ
とを想定して撮影してみました。

スマホから記事を読む際には、
このように、細長いサイトを上下に動かし
ながら読み進めていきます。

※実際にこのように縦に長いスマホがある
わけではありません。

こういう読み方をするんだ、という雰囲気
を見ていただくための見本です。

この記事は、もともと、スマートフォンを
意識して記事を書いていません。

改行位置などは、パソコンで見たときを基
準にしているのですが、スマホ対応をする
ことで、自動的に処理してくれています。

こういったスマートフォン対策は、
ごく簡単に行うことができますので、
今のうちに導入しておきましょう。

それでは、具体的に見ていきましょう。

● 2種類のスマホ対策

ワードプレスでは、大きく分けて2種類のスマホ対策があります。

ひとつは、そもそも、スマホに対応したテーマ（テンプレート）を使うこと。
最初から、スマートフォンできれいに表示されるように設計されたテーマを、
「レスポンシブwebデザイン」といいます。

レスポンシブwebデザインに対応したテーマ（テンプレート）を使うことで、
パソコン、スマホ、タブレット端末（iPadなど）といった、
さまざまな環境に、テンプレートが自動的に対応してくれます。

基本的に、現在、ワードプレスをインストールした時のデフォルトのテーマは、
すでにレスポンシブwebデザインになっているので、
ワードプレスをインストールした時のテーマをそのまま使う場合は、
特に何もしなくてもスマホ対応がされています。

他にも、レスポンシブwebデザインの有料テンプレートや、
無料のものでもレスポンシブwebデザインのものは随分増えてきました。

とはいえ、まだ、レスポンシブwebデザインではないテーマもたくさんあり、
その際には、「WPtouch」というプラグインを使うことで対応します。

まずは、あなたが今使っているテーマが、レスポンシブwebデザインかどうか、
ハッキリと「対応しています」と明記されていればいいのですが、
分からないときに確認する作業をしていきましょう。

● スマートフォン表示を確認する

スマートフォンをお持ちの場合は、自分のスマホから表示を確認できますが、ガラケーなど、スマホではない携帯の場合、自分のサイトを確認できませんね。

そこで、いくつか手法があるのですが、一番分かりやすい方法を解説します。

<http://mattkersley.com/responsive/>

このサイトにアクセスして、URLを入力する方法です。



レスポンシブwebデザインの場合、このように、記事が画面の幅に合わせて自動的に折り返されて表示されます。

ただし、厳密には、**スマホから見た画面と完全に一致するわけではなく、スマホから見たときの細かい表示はスマホから直接見るしかありません。**

● レスポンシブ web デザインではないテーマのスマホ対応

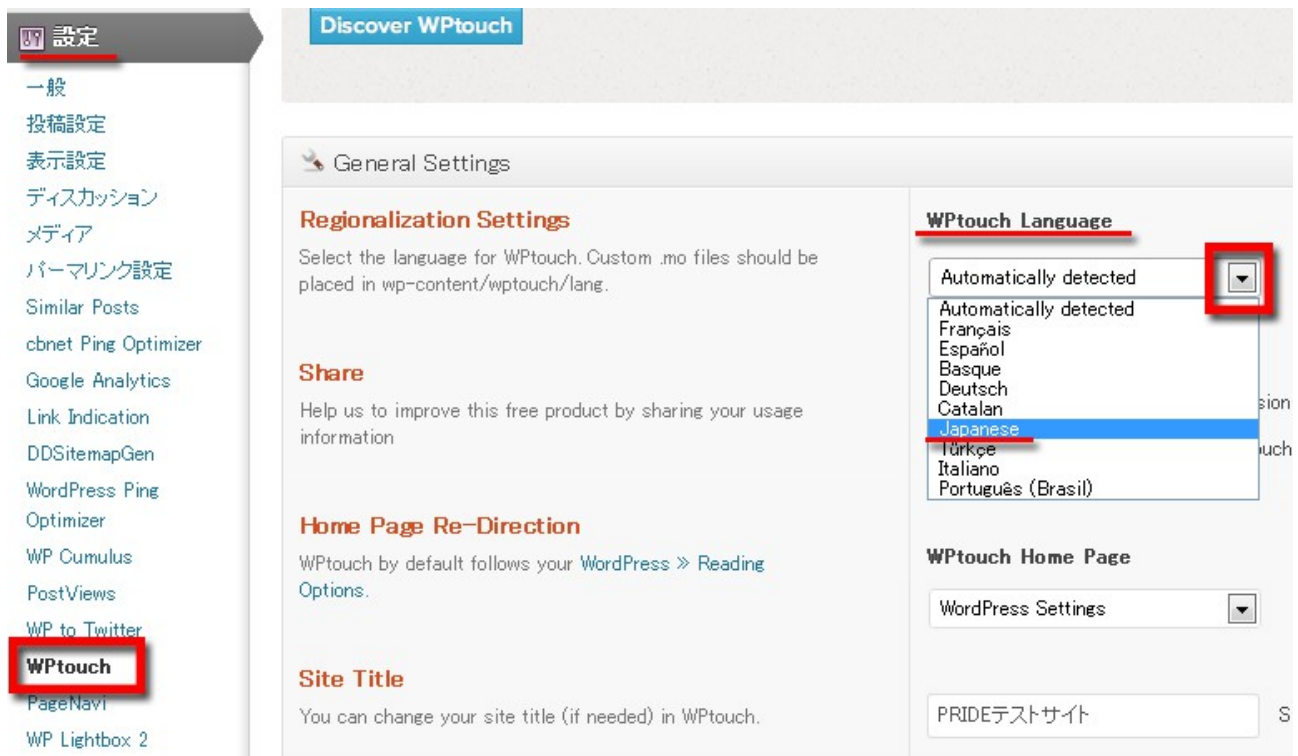
もし、あなたが使っているテーマが、レスポンシブwebデザインではない場合、プラグインを使うことで、スマホ対応が可能です。

「WPtouch」（もしくは「WPtouch Mobile Plugin」）というプラグインで、ワードプレスをインストールした際に最初から装備されていることが多いです。



図のように、「有効化」をクリックすればプラグインが働き始めます。
これで、基本的にはスマホ対応が開始されますのでこのままでOKです。

ただし、1箇所だけ、プラグインの細かい設定のページが英語表記なので日本語に直しておきましょう。



ワードプレスの管理画面から「設定」→「WPTouch」とすすみ、
「WPTouch Language」を「Japanese」に変更します。

このページの一番下にある「Save Options」をクリックして保存すれば
言語が日本語になりますので設定しておいてください。

(日本語にならない際にはもう一度クリックしてみてください)



◆ おわりに

ここまで、エックスサーバーを契約するところから、
ワードプレスで記事を書いていくまでをみてきました。

ワードプレスは、毎日、世界中で新しい進化を続けており、
新しい機能がどんどん生まれています。

そして、ワードプレスは、さまざまなカスタマイズができますので
あなたのブログをどんどん進化させていくことができるのです。

ただし、どんなにきれいなテーマを入れようが、
どんなに便利なプラグインを入れようが、
最終的にサイトのよしあしを決めるのは、あなたが書く記事そのものです。

検索エンジンに良い評価をもらって上位表示してもらえるかどうかも、
読者さんが毎日のように記事を読みに来てくれるかどうかも、
あなたのサイトから毎日のように収益が上がり続けるかどうかも、
すべてはこれからあなたが書く記事次第なのです。

ワードプレスのカスタマイズは奥が深くて、
やろうと思えばどこまでもこだわることができますが、
その結果、記事を書くという一番大事な作業がおろそかになっては本末転倒です。

読者さんにまた読みに来てもらえるような良質な記事を書くことこそが、
私たちの一番大切な仕事です。
それをいつも心に留めて、がんばっていきましょう。